

注3

大学番号：国063

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

島根大学 総合理工学部

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報情報課

職名・氏名 係長 ヨシオカ 吉岡 セイジ 誠治

電話番号 0852-32-6605

（夜間） 0852-32-6605

F A X 0852-32-6630

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

<物理・マテリアル工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	16
6. 留意事項等に対する履行状況等	34
7. その他全般的事項	35

<物質化学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	37
2. 授業科目の概要	42
3. 施設・設備の整備状況、経費	51
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	53
5. 教員組織の状況	55
6. 留意事項等に対する履行状況等	72
7. その他全般的事項	73

<地球科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	75
2. 授業科目の概要	80
3. 施設・設備の整備状況、経費	86
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	88
5. 教員組織の状況	90
6. 留意事項等に対する履行状況等	109
7. その他全般的事項	110

＜数理科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	112
2. 授業科目の概要	117
3. 施設・設備の整備状況、経費	123
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	125
5. 教員組織の状況	127
6. 留意事項等に対する履行状況等	142
7. その他全般的事項	143

＜知能情報デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	145
2. 授業科目の概要	150
3. 施設・設備の整備状況、経費	157
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	159
5. 教員組織の状況	161
6. 留意事項等に対する履行状況等	175
7. その他全般的事項	176

＜機械電気電子工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	178
2. 授業科目の概要	183
3. 施設・設備の整備状況、経費	189
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	191
5. 教員組織の状況	193
6. 留意事項等に対する履行状況等	209
7. その他全般的事項	210

＜建築デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	212
2. 授業科目の概要	217

3. 施設・設備の整備状況、経費	223
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	225
5. 教員組織の状況	227
6. 留意事項等に対する履行状況等	243
7. その他全般的事項	244

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504

島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 物理・マテリアル工学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	73人	3年次 2人	296人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	73人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.04倍	
志願者数	499人 () [1人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	278人 () [1人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	81人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	76人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.04倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	76 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	76 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	76人	0人	平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	76人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{76} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 物理・マテリアル工学科>

(基礎物理学コース・マテリアル工学コース・電子デバイス工学コース)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
	森林学概論	1前		1								1
基盤科目	基礎数学入門	1前	2			1						
	物理数学基礎 I	1後	2				1					
	物理数学演習A	1後	1					1				
	物理数学演習B	1後							1			
	基礎物理学A	1前	2			1						
	基礎物理学B	1後	2			1						
	力学演習A	1後	1				1					
	力学演習B	1後					1					
	フレッシュマンセミナー	1前		2		10	8	1	4			
	基礎物理学C	1後		2		1						
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
	物理化学基礎	1前		2								1
技術と社会	3後	2			2	1					8	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		3	1					3
	企業実践インターンシップB	3通		2		3	1					3
	海外就業体験	1通		2		1						1
	量子力学セミナー I	2後		2			1					
	量子力学セミナー II	3前		2			1					
	物理数学基礎 II	2前		2			1					
	解析力学	2前		2			1					
	物理数学 I	2後		2		1						
	物理数学 II	3前		2				1				
	電磁気学Ⅲ	3前		2		1						
	量子力学Ⅲ	3後		2			1					
	相対性理論	3後		2		1						
	原子核・素粒子物理学	3後		2		1						
	物理学特論A	3通		2								1
	物理学特論B	3通		2								1
	物理学特論C	3通		1								1
	物理学特論D	3通		1								1
	物理学特論E	3通		1								1
	物理学特論F	3通		1								1
物理学特論G	3通		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								2
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								7
	森林学概論	1後		1								4
基盤科目	基礎数学入門	1前	2			1						
	物理数学基礎 I	1後	2				1					
	物理数学演習A	1後	1							1		
	物理数学演習B	1後							1			
	基礎物理学A	1前	2			1						
	基礎物理学B	1後	2			1						
	力学演習A	1後	1				1					
	力学演習B	1後					1					
	フレッシュマンセミナー	1前		2		11	8		4			
	基礎物理学C	1後		2		1						
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
	物理化学基礎	1後		2								1
技術と社会	3後	2			1	1					9	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		2	1					3
	企業実践インターンシップB	3通		2		2	1					3
	海外就業体験	1通		2		1						1
	量子力学セミナー I	2後		2			1					
	量子力学セミナー II	3前		2			1					
	物理数学基礎 II	2前		2			1					
	解析力学	2前		2			1					
	物理数学 I	2後		2		1						
	物理数学 II	3前		2			1					
	電磁気学Ⅲ	3前		2		1						
	量子力学Ⅲ	3後		2			1					
	相対性理論	3後		2		1						
	原子核・素粒子物理学	3後		2		1						
	物理学特論A	3通		2								1
	物理学特論B	3通		2								1
	物理学特論C	3通		1								1
	物理学特論D	3通		1								1
	物理学特論E	3通		1								1
	物理学特論F	3通		1								1
物理学特論G	3通		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	構造材料学基礎	2前		2			1					
	機能材料学基礎	2後		2		1						
	構造材料学	3前		2			2					
	材料評価学基礎	3後		2			3					
	材料物理化学	3後		2		1	2					
	連続体力学	3前		2		1						
	材料科学特論A	3通		2							1	
	材料科学特論B	3通		2							1	
	材料科学特論C	3通		1							1	
	材料科学特論D	3通		1							1	
	材料科学特論E	3通		1							1	
	材料科学特論F	3通		1							1	
	材料科学特論G	3通		1							1	
	半導体デバイスⅡ	3前		2			1					
	半導体プロセス工学	3後		2		2						
	光エレクトロニクス	3後		2		1						
	太陽電池工学	2前		2		1	1		1		1	
	電子デバイス特論A	3通		2							1	
	電子デバイス特論B	3通		2							1	
	電子デバイス特論C	3通		1							1	
	電子デバイス特論D	3通		1							1	
	電子デバイス特論E	3通		1							1	
	電子デバイス特論F	3通		1							1	
	電子デバイス特論G	3通		1							1	
専門科目	線形代数基礎	1後	2			1						
	力学	1後	2					1				
	熱力学	2後	2								1	
	材料科学序論	1後	2			1	3					
	電子工学概論	1後	2			1						
	電磁気学Ⅰ	2前	2			1						
	電磁気学Ⅱ	2後	2				1					
	電磁気学演習A	2前		1		1						
	電磁気学演習B	2前		1					1			
	量子力学Ⅰ	2後	2				1					
	量子力学Ⅱ	3前	2					1				
	統計力学	3前	2			1						
	情報科学演習	2後	1				2				1	
	物理学実験Ⅰ	2前後	4				1		2			
	物理学実験Ⅱ	3前後	4				3		1		2	
	固体物理学Ⅰ	3前		2		1						
	固体物理学Ⅱ	3後		2		1						
	機能材料学	3前		2			1		1			
	半導体デバイスⅠ	2後		2			1					
	卒業研究	4通	8			10	8	1	4			
	外書輪読	4通	2			10	8	1	4			
	物理学概論	2前		2		1						
	基礎化学実験	3前		2								22
生物学実験	3後		2								9	
地学通論	1後		2								4	
地学実験	3前		2								14	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	構造材料学基礎	2前		2			1					
	機能材料学基礎	2後		2			1					
	構造材料学	3前		2			2					
	材料評価学基礎	3後		2			3					
	材料物理化学	3後		2		1	2					
	連続体力学	3前		2							1	
	材料科学特論A	3通		2							1	
	材料科学特論B	3通		2							1	
	材料科学特論C	3通		1							1	
	材料科学特論D	3通		1							1	
	材料科学特論E	3通		1							1	
	材料科学特論F	3通		1							1	
	材料科学特論G	3通		1							1	
	半導体デバイスⅡ	3前		2			1					
	半導体プロセス工学	3後		2		2						
	光エレクトロニクス	3後		2		1						
	太陽電池工学	2前		2		1	1		1		1	
	電子デバイス特論A	3通		2							1	
	電子デバイス特論B	3通		2							1	
	電子デバイス特論C	3通		1							1	
	電子デバイス特論D	3通		1							1	
	電子デバイス特論E	3通		1							1	
	電子デバイス特論F	3通		1							1	
	電子デバイス特論G	3通		1							1	
専門科目	線形代数基礎	1後	2				1					
	力学	1後	2					1				
	熱力学	2後	2									1
	材料科学序論	1後	2			1	3					
	電子工学概論	1後	2			1						
	電磁気学Ⅰ	2前	2			1						
	電磁気学Ⅱ	2後	2				1					
	電磁気学演習A	2前		1		1						
	電磁気学演習B	2前		1						1		
	量子力学Ⅰ	2後	2				1					
	量子力学Ⅱ	3前	2					1				
	統計力学	3前	2			1						
	情報科学演習	2後	1				2				1	
	物理学実験Ⅰ	2前後	4				1		2			
	物理学実験Ⅱ	3前後	4				3		1		2	
	固体物理学Ⅰ	3前		2		1						
	固体物理学Ⅱ	3後		2		1						
	機能材料学	3前		2			1		1			
	半導体デバイスⅠ	2後		2			1					
	卒業研究	4通	8			10	8	1	4			
	外書輪読	4通	2			10	8	1	4			
	物理学概論	2前		2		1						
	基礎化学実験	3前		2								23
生物学実験	3後		2								9	
地学通論	1後		2								4	
地学実験	3前		2								14	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	基盤科目 総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25		
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	基盤科目 総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25		
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

留学生対象 (学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							5
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
その他の教養育成科目											
自然科学系学部 共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
その他の教養育成科目											
自然科学系学部 共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	物理学 Physics	1前		2					2		
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2				1			
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2						1	
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2						1	
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2						1	
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2						1	
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2						1	
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2						1	
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2						1	
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2						1		
専門科目	物理数学基礎Ⅰ	1後	2				1				
	物理数学基礎演習	1後	1					1			
	基礎物理学B	1後	2			1					
	力学演習	1後	1				2				
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	物理学 Physics	1前		2					2		
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2				1			
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2						1	
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2						1	
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2						1	
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2						1	
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2						1	
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2						1	
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2						1	
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2						1		
専門科目	物理数学基礎Ⅰ	1後	2				1				
	物理数学基礎演習	1後	1					1	1		
	基礎物理学B	1後	2			1					
	力学演習	1後	1				2				
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習A」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習B」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・誤記により、「フレッシュマンセミナー」の専任教員の配置を「教授10」から「教授11」に訂正及び退職のため「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「物理化学基礎」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・専任教員の退職により、「技術と社会」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」へ、「兼任・兼任教員8」を「兼任・兼任教員9」へ変更。
- ・専任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」及び「企業実践インターンシップB」の専任教員の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・専任教員の退職により、「物理数学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機能材料学基礎」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「連続体力学」の教員配置を「教授1」から「兼任教員1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「力学」の専任教員配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・授業科目内容の見直しにより、「材料科学序論」の専任教員の配置を「教授1、准教授3」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「量子力学Ⅰ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」及び「量子力学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の強化により、「物理学実験Ⅱ」の専任教員に「教授1」を追加。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機能材料学」の専任教員の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・誤記により、「卒業研究」「外書輪読」の専任教員の配置を「教授10」から「教授11」に訂正及び退職のため「講師1」から「講師0」に変更。
- ・誤記により、「基礎化学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任22」から「兼任23」に訂正。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。
- ・専任教員の退職及び教育指導強化により、「物理数学基礎演習」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1、助教1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

基礎物理学コース・マテリアル工学コース・電子デバイス工学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	102 科目	科目	146 科目	44 科目 []	102 科目 []	科目 []	146 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{146} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれて なかったため(28)		
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかつ たため(28)		
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡			
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてな かったため(28)		
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡			
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) (137,135㎡)	大学全体 生物資源科学部2号館渡り 廊下等が含まれてなかつ たため(28)		
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟 の改修により増加したもの。ま た実験実習室は実験室のみ記載 していたものに実習室を加えた ため(28)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	総合理工学部 物理・マテリアル工学科			24 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 のため、大学全体の数
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少 (30)
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少 (29) 集計方法変更による増 加(29) 購入等による増加(28)
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態 調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたた め(28)	
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体	
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
法文学部	年	人	3年次 10人	20		倍			
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町 1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度		
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 物理・マテリアル工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	大庭 卓也 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 卒業研究 外書輪読
専	教授	梶川 靖友 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	廣光 一郎 <平成30年4月>
		基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	水野 薫 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 基礎物理学C 卒業研究 外書輪読
専	教授	藤原 賢二 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読
専	教授	田中 宏志 <平成30年4月>
		基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 統計力学 卒業研究 外書輪読
専	教授	藤田 恭久 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	大庭 卓也 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 卒業研究 外書輪読
専	教授	梶川 靖友 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	廣光 一郎 <平成30年4月>
		基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	水野 薫 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 基礎物理学C 卒業研究 外書輪読
専	教授	藤原 賢二 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読
専	教授	田中 宏志 <平成30年4月>
		基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 量子力学Ⅰ 統計力学 卒業研究 外書輪読
専	教授	藤田 恭久 <平成30年4月>
		フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山田 容士 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料物理化学 材料科学序論 卒業研究 外書輪読 物理学概論
		影島 博之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 電子工学概論 卒業研究 外書輪読
専	教授	波場 直之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅲ 相対性理論 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読
		三好 清貴 <平成30年4月> 基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 固体物理学I 卒業研究 外書輪読
専	教授	臼杵 年 <平成30年4月> 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 連続体力学 卒業研究 外書輪読
		望月 真祐 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーⅡ 解析力学 卒業研究 外書輪読
専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体デバイスⅡ 太陽電池工学 半導体デバイスⅠ 卒業研究 外書輪読
		荒河 一渡 <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山田 容士 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 材料物理化学 力学 材料科学序論 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理学概論
		影島 博之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 電子工学概論 卒業研究 外書輪読
専	教授	波場 直之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅱ 電磁気学Ⅲ 相対性理論 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読
		三好 清貴 <平成30年4月> 基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 固体物理学I 卒業研究 外書輪読
専	教授	臼杵 年 <平成30年4月>
		望月 真祐 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーⅡ 解析力学 量子力学Ⅲ 卒業研究 外書輪読
専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体デバイスⅡ 太陽電池工学 半導体デバイスⅠ 卒業研究 外書輪読
		荒河 一渡 <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	力学演習A フレッシュマンセミナー 構造材料学 材料評価学基礎 材料科学序論 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 力学演習
専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 物理数学基礎 I フレッシュマンセミナー 量子力学セミナー I 物理数学基礎 II 量子力学 I 卒業研究 外書輪読
専	准教授	森戸 茂一 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理学 材料科学序論 物理学実験 II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 材料評価学基礎 材料物理学 材料科学序論 情報科学演習 物理学実験 II 機能材料学 卒業研究 外書輪読
専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 電磁気学 II 物理学実験 II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 力学演習B 構造材料学 物理学実験 I 卒業研究 外書輪読 力学演習
専	講師	大槻 道夫 <平成30年4月> 物理数学演習A フレッシュマンセミナー 物理数学 II 力学 量子力学 II 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	力学演習A フレッシュマンセミナー 構造材料学 材料評価学基礎 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 力学演習
専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 物理数学基礎 I フレッシュマンセミナー 量子力学セミナー I 物理数学基礎 II 量子力学 II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	森戸 茂一 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理学 物理学実験 II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理学 情報科学演習 物理学実験 II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 物理数学演習B 電磁気学 II 物理学実験 II 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習
専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> フレッシュマンセミナー 力学演習B 構造材料学 物理学実験 I 卒業研究 外書輪読 力学演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	助教	吉田 俊幸 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 卒業研究 外書輪読
		フム ホン アン ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 美地炉学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 物理学 マテリアル工学
専	助教	船木 修平 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 物理数学演習B 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読
		水野 斎 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 太陽電池工学 電磁気学演習B 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読 物理学
兼担	教授	一戸 俊義 ＜平成30年4月＞ 動物学 資源作物・畜産学概論
		松崎 貴 ＜平成30年4月＞ 動物学 生物学実験
兼担	教授	太田 勝巳 ＜平成30年4月＞ 植物学 生物学 農林生産学概論
		赤間 一仁 ＜平成30年4月＞ 植物学 生物学実験
兼担	教授	川向 誠 ＜平成30年4月＞ 微生物学
		井藤 和人 ＜平成30年4月＞ 微生物学 環境共生科学
兼担	教授	林 蘇娟 ＜平成30年4月＞ 生物学 生物学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	助教	吉田 俊幸 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 卒業研究 外書輪読
		フム ホン アン ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 物理学 マテリアル工学
専	助教	船木 修平 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 物理数学演習A 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習
		水野 斎 ＜平成30年4月＞ フレッシュマンセミナー 太陽電池工学 電磁気学演習B 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読 物理学
兼担	教授	一戸 俊義 ＜平成30年4月＞ 動物学 資源作物・畜産学概論
		松崎 貴 ＜平成30年4月＞ 動物学 生物学実験
兼担	教授	太田 勝巳 ＜平成30年4月＞ 植物学 生物学 農林生産学概論
		赤間 一仁 ＜平成30年4月＞ 植物学 生物学実験
兼担	教授	川向 誠 ＜平成30年4月＞ 微生物学
		井藤 和人 ＜平成30年4月＞ 微生物学 環境共生科学
兼担	教授	林 蘇娟 ＜平成30年4月＞ 生物学 生物学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月>
		生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月>
		基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月>
		基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月>
		水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月>
		水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月>
		園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月>
		園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月>
		森林学概論
兼担	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月>
		化学基礎A 企業実践インターンシップA

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月>
		生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月>
		基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月>
		基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月>
		水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月>
		水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月>
		園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月>
		園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月>
		森林学概論
兼担	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月>
		化学基礎A 企業実践インターンシップA

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		企業実践インターンシップB 基礎化学実験 化学基礎
兼担	教授	矢野 澄男 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 技術と社会 電気電子工学入門
兼担	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 技術と社会 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 情報科学
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	西川 彰男 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞ 地学通論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		企業実践インターンシップB 基礎化学実験 化学基礎
兼担	教授	矢野 澄男 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 技術と社会 電気電子工学入門
兼担	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 技術と社会 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 情報科学
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	西川 彰男 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞ 地学通論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	半田 真 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	西垣内 寛 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	吉原 浩 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	山口 勲 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	田中 秀和 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	宮崎 英俊 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	リスク-カ-ワ <平成30年4月>
		国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月>
		地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月>
		情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月>
		情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	半田 真 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	西垣内 寛 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	吉原 浩 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	山口 勲 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	田中 秀和 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	宮崎 英俊 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	教授	リスク-カ-ワ <平成30年4月>
		国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月>
		地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月>
		情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月>
		情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞ Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞ コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞ 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 遺伝学
兼担	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 動物学 生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成30年4月＞ 動物学
兼担	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 ＜平成30年4月＞ 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 生物学 細胞生物学 生物学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞ Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞ コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞ 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 遺伝学 農林生産学概論
兼担	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 動物学 生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成30年4月＞ 動物学
兼担	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 ＜平成30年4月＞ 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 生物学 細胞生物学 生物学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	講師	小林 久高 <平成30年4月> 工業概論
兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 物理化学基礎 基礎化学実験
兼任	准教授	西郡 至誠 <平成30年4月> 熱力学 情報科学演習 物理学実験Ⅱ
兼任	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎化学実験 情報科学
兼任	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 基礎化学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	小林 久高 <平成30年4月> 工業概論
兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 物理化学基礎 基礎化学実験
兼任	准教授	西郡 至誠 <平成30年4月> 熱力学 情報科学演習 物理学実験Ⅱ
兼任	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎化学実験 情報科学
兼任	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 基礎化学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	准教授	久保田 岳志 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	池上 崇久 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	新 大軌 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 ＜平成30年4月＞ 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 ＜平成30年4月＞ 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼担	講師	遠藤 俊祐 ＜平成30年4月＞ 地学実験
兼担	准教授	岩見 宗弘 ＜平成30年4月＞ 情報科学
兼担	准教授	中園 博美 ＜平成30年4月＞ 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 ＜平成30年4月＞ 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 ＜平成30年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	准教授	久保田 岳志 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	池上 崇久 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	新 大軌 ＜平成30年4月＞ 基礎化学実験
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 ＜平成30年4月＞ 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 ＜平成30年4月＞ 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼担	准教授	遠藤 俊祐 ＜平成30年4月＞ 地学実験
兼担	准教授	岩見 宗弘 ＜平成30年4月＞ 情報科学
兼担	准教授	中園 博美 ＜平成30年4月＞ 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 ＜平成30年4月＞ 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 ＜平成30年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼担	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 基礎生物学
兼担	准教授	周 海 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 機械工学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼担	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 基礎生物学
兼担	准教授	周 海 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼担	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 機械工学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼担	講師	保永 展利 <平成30年4月>
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	講師	鈴木 優章 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎化学実験 基礎分析化学
兼担	講師	田阪 美樹 <平成30年4月>
		地学実験
兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	講師	イェーリツシュ ヨハネ <平成30年4月>
		微分積分学Ⅰ
兼担	講師	中田 行彦 <平成30年4月>
		微分積分学Ⅱ
兼担	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼担	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼担	助教	高原 輝彦 <平成30年4月>
		生物学実験
兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼担	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼担	講師	保永 展利 <平成30年4月>
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	講師	鈴木 優章 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎化学実験 基礎分析化学
兼担	講師	田阪 美樹 <平成30年4月>
		地学実験
兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	講師	イェーリツシュ ヨハネ <平成30年4月>
		微分積分学Ⅰ
兼担	講師	中田 行彦 <平成30年4月>
		微分積分学Ⅱ
兼担	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼担	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼担	助教	高原 輝彦 <平成30年4月>
		生物学実験
兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼担	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月>
		太陽電池工学 基礎化学実験
兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月>
		物理学実験Ⅱ
兼任	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	片岡 祐介 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	王 傲寒 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月>
		太陽電池工学 基礎化学実験
兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月>
		物理学実験Ⅱ
兼任	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	片岡 祐介 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	王 傲寒 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月>
		基礎化学実験
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月>
		地学実験
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼担	助教	足立 文彦 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	助教	宋 相憲 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	助教	松尾 安浩 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	助教	ゲイン ツ ラ ＜平成30年4月＞ 建築デザイン概論
兼担	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 ＜平成30年4月＞ 化学基礎B
兼任	講師	八十 致雄 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	福田 尚也 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼担	助教	足立 文彦 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	助教	宋 相憲 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	助教	松尾 安浩 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	助教	ゲイン ツ ラ ＜平成30年4月＞ 建築デザイン概論
兼担	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 ＜平成30年4月＞ 化学基礎B
兼任	講師	臼杵 年 ＜平成30年4月＞ 技術と社会 連続体力学
兼任	講師	八十 致雄 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	福田 尚也 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		ナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月>
		日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		ナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月>
		日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ①担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・白杵教授就任辞退（平成29年度）。後任公募時期については未定。
- ・大槻講師辞任。後任公募時期については未定。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
10	8	1	4	23	11	8	0	4	23	10	8	1	4	23
(11)	(8)	(1)	(4)	(24)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 - ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{23} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	臼杵 年	必修	技術と社会	②	H29. 7. 31付け他大学の専任教員就任のため就任辞退（30）			
			選択	企業実践インターンシップA	①				
			選択	企業実践インターンシップB	①				
			選択	連続体力学	②				
			必修	卒業研究	①				
			必修	外書輪読	①				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	3 科目	必修	2 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	3 科目	選択	2 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	6 科目	計	4 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	講師	大槻 道夫	必修	物理数学演習A	①	H30. 4. 30付け他大学の専任教員就任のため辞任（30）			
			選択	フレッシュマンセミナー	①				
			選択	物理数学Ⅱ	①				
			必修	力学	①				
			必修	量子力学Ⅱ	①				
			必修	卒業研究	①				
			必修	外書輪読	①				
			必修	物理数学基礎演習	①				
合計（F）					後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	8 科目	計	8 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）			後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）				
2	人	必修	9 科目	必修	8 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	4 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	14 科目	計	12 科目	計	2 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③合計(D)+(F)}{(2) - ②設置時の計画(A)} = \frac{2}{23} = \boxed{8.69} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目は、兼任教員として開講する予定であり、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 物理・マテリアル工学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 物質化学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	73人	3年次 2人	296人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	73人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.00倍	
志願者数	290人 () [5人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	201人 () [5人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	81人 () [4人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	73人 () [1人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.00倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	73 [1] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	73 [1] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	73 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	73 人	0 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{73} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 物質化学科>

(基礎化学コース)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
森林学概論	1前		1								1	
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2				1					
	基礎物理化学	1後	2				1					
	木曾分析化学	1後	2						1			
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1				
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2									1
	基礎物理学Ⅰ	1前	2									1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2									1
	工業数学	2前	2									1
	企業実践インターンシップA	3通	2			1						6
企業実践インターンシップB	3通	2			1						6	
海外就業体験	1通	2									2	
物理化学1	2前	2				1						
物理化学2	2後	2				1						
量子化学	3前	2				1						
物理化学演習	3後	1						1				
錯体化学	1後	2				1						
無機化学1	2前	2				1						
無機化学2	2後	2				1						
無機化学3	3前	2				1						
有機化学1	1後	2				1						
有機化学2	2前	2					1					
有機化学3	2後	2						1				
有機化学演習	2後	1						1				
分析化学	2前	2						1				
環境化学1	3前	2				1						
環境化学2	3後	2						1				
基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5				
物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1				
物質化学実験2	2後	2			3	1		2				
物質化学実験3	3前	2			1	4	1					
物質化学実験4	3後	2			2	2		2				
化学工学	2前	2			1							
反応工学1	3前	2				1						
反応工学2	3後	2				1						
生物無機化学	3後	2				1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								2
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								7
森林学概論	1後		1								4	
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2				1					
	基礎物理化学	1後	2				1					
	木曾分析化学	1後	2						1			
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1				
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2									1
	基礎物理学Ⅰ	1前	2									1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2									1
	工業数学	2前	2									1
	企業実践インターンシップA	3通	2			1						5
企業実践インターンシップB	3通	2			1						5	
海外就業体験	1通	2									2	
物理化学1	2前	2					1					
物理化学2	2後	2					1					
量子化学	3前	2					1					
物理化学演習	3後	1							1			
錯体化学	1後	2				1						
無機化学1	2前	2				1						
無機化学2	2後	2				1						
無機化学3	3前	2				1						
有機化学1	1後	2				1						
有機化学2	2前	2					1					
有機化学3	2後	2						1				
有機化学演習	2後	1						1				
分析化学	2前	2						1				
環境化学1	3前	2				1						
環境化学2	3後	2						1				
基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5				
物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1				
物質化学実験2	2後	2			3	1		2				
物質化学実験3	3前	2			1	4	1					
物質化学実験4	3後	2			2	2		2				
化学工学	2前	2			1							
反応工学1	3前	2				1						
反応工学2	3後	2				1						
生物無機化学	3後	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	無機工業化学	2後		2		1						
	無機材料工学	2後		2		1						
	無機機能材料	3前		2		1						
	材料設計化学	3前		2			1					
	資源循環化学	3後		2			1					
	有機合成化学	3前		2		1						
	有機反応化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3前		2		1						
	高分子化学1	3前		2		1						
	高分子化学2	3後		2			1					
	有機機能材料	3後		2		1						
	機器分析化学1	2後		2		3	2	1				
	機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2			
	木質材料工学	3前		2			1					
	繊維材料工学	3前		2			1					
	環境材料工学	3後		2		1						
	バイオマス変換工学	3後		2			1					
	技術者倫理	2前		1			1					
	知的財産権法	2後		2							1	
	化学技術デザイン	3前		1		4						
	卒業研究	4通	8			7	9	2	5			
	化学英語	2後	1				1					
	基礎化学数学演習	1前	1						1			
	物質化学特論1	3前		1							1	
	物質化学特論2	3後		1							1	
	物質化学特論3	3前		1							1	
	物質化学特論4	3後		1							1	
	物質化学特論5	3前		2							1	
	物質化学特論6	3後		2							1	
	物理学概論	2前			2						1	
	基礎物理学実験	1前			2						3	
	地学通論	1後			2						4	
	地学実験	3前			2						14	
	生物学実験	3後			2						9	
	工業概論	1後			2	5					10	
	就業体験	2通			1							
	職業指導概説 I	2前			2						1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	無機工業化学	2後		2		1						
	無機材料工学	2後		2		1						
	無機機能材料	3前		2		1						
	材料設計化学	3前		2			1					
	資源循環化学	3後		2			1					
	有機合成化学	3前		2		1						
	有機反応化学	3後		2		1						
	有機工業化学	3前		2		1						
	高分子化学1	3前		2		1						
	高分子化学2	3後		2			1					
	有機機能材料	3後		2		1						
	機器分析化学1	2後		2		3	2	1				
	機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2			
	木質材料工学	3前		2			1					
	繊維材料工学	3前		2			1					
	環境材料工学	3後		2		1						
	バイオマス変換工学	3後		2			1					
	技術者倫理	2前		1			1					
	知的財産権法	2後		2							1	
	化学技術デザイン	3前		1		4						
	卒業研究	4通	8			7	9	2	5			
	化学英語	2後	1				1					
	基礎化学数学演習	1前	1							1		
	物質化学特論1	3前		1							1	
	物質化学特論2	3後		1							1	
	物質化学特論3	3前		1							1	
	物質化学特論4	3後		1							1	
	物質化学特論5	3前		2							1	
	物質化学特論6	3後		2							1	
	物理学概論	2前			2						1	
	基礎物理学実験	1前			2						3	
	地学通論	1後			2						4	
	地学実験	3前			2						14	
	生物学実験	3後			2						9	
	工業概論	3後			2	5					8	
	就業体験	2通			1							
	職業指導概説 I	2前			2						1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(環境化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	遺伝学	1後		2							3	
	動物学	1後		2							4	
	植物学	1後		2							5	
	微生物学	1後		2							3	
	生物学	1前		2							6	
	生態学	1後		2							4	
	細胞生物学	1前		2							2	
	基礎分子生物学	1後		2							1	
	基礎土壌学	1後		2							2	
	水環境学	1後		2							2	
	経済源論	1後		2							1	
	資源作物・畜産学概論	1前		1							1	
	園芸生産学概論	1前		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	遺伝学	1後		2							3	
	動物学	1後		2							4	
	植物学	1後		2							4	
	微生物学	1後		2							3	
	生物学	1前		2							6	
	生態学	1後		2							5	
	細胞生物学	1前		2							2	
	基礎分子生物学	1後		2							1	
	基礎土壌学	1後		2							2	
	水環境学	1後		2							2	
	経済源論	1後		2							1	
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2	
	園芸生産学概論	1後		1							3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	食と農の経済概論	1前		1							1
	森林学概論	1前		1							1
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1					
	基礎有機化学	1前	2			1					
	基礎物理化学	1後	2			1					
	基礎分析化学	1後	2				1				
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1			
	基礎微分積分学Ⅰ	1前		2							1
	基礎物理学Ⅰ	1前		2							1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2							1
工業数学	2前		2							1	
	企業実践インターンシップA	3通		2		1					6
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					6
	海外就業体験	1通		2							2
	物理化学1	2前	2			1					
	物理化学2	2後	2			1					
	量子化学	3前		2		1					
	物理化学演習	3後		1				1			
	錯体化学	1後	2			1					
	無機化学1	2前	2			1					
	無機化学2	2後	2			1					
	無機化学3	3前		2		1					
	有機化学1	1後	2			1					
	有機化学2	2前	2			1					
	有機化学3	2後	2				1				
	有機化学演習	2後		1			1				
	分析化学	2前	2				1				
	環境化学1	3前	2			1					
	環境化学2	3後	2				1				
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5		
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1		
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2		
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1			
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2		
	化学工学	2前		2		1					
	反応工学1	3前		2		1					
	反応工学2	3後		2		1					
	生物無機化学	3後		2		1					
	無機工業化学	2後		2		1					
	無機材料工学	2後		2		1					
	無機機能材料	3前		2		1					
	材料設計化学	3前		2		1					
	資源循環化学	3後		2		1					
	有機合成化学	3前		2		1					
	有機反応化学	3後		2		1					
	有機工業化学	3前		2		1					
	高分子化学1	3前		2		1					
	高分子化学2	3後		2		1					
	有機機能材料	3後		2		1					
	機器分析化学1	2後	2			3	2	1			
	機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2		
	木質材料工学	3前		2		1					
	繊維材料工学	3前		2		1					
	環境材料工学	3後		2		1					
	バイオマス変換工学	3後		2		1					
	技術者倫理	2前		1		1					
	知的財産権法	2後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	食と農の経済概論	1後		1							7
	森林学概論	1後		1							4
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1				
	基礎有機化学	1前	2			1					
	基礎物理化学	1後	2			1					
	基礎分析化学	1後	2					1			
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1			
	基礎微分積分学Ⅰ	1前		2							1
	基礎物理学Ⅰ	1前		2							1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2							1
工業数学	2前		2							1	
	企業実践インターンシップA	3通		2		1					5
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					5
	海外就業体験	1通		2							2
	物理化学1	2前	2				1				
	物理化学2	2後	2				1				
	量子化学	3前		2			1				
	物理化学演習	3後		1					1		
	錯体化学	1後	2			1					
	無機化学1	2前	2			1					
	無機化学2	2後	2			1					
	無機化学3	3前		2		1					
	有機化学1	1後	2			1					
	有機化学2	2前	2				1				
	有機化学3	2後	2					1			
	有機化学演習	2後		1					1		
	分析化学	2前	2						1		
	環境化学1	3前	2				1				
	環境化学2	3後	2						1		
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5		
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1		
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2		
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1			
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2		
	化学工学	2前		2		1					
	反応工学1	3前		2			1				
	反応工学2	3後		2			1				
	生物無機化学	3後		2			1				
	無機工業化学	2後		2		1					
	無機材料工学	2後		2		1					
	無機機能材料	3前		2		1					
	材料設計化学	3前		2				1			
	資源循環化学	3後		2				1			
	有機合成化学	3前		2		1					
	有機反応化学	3後		2		1					
	有機工業化学	3前		2		1					
	高分子化学1	3前		2		1					
	高分子化学2	3後		2				1			
	有機機能材料	3後		2		1					
	機器分析化学1	2後	2			3	2	1			
	機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2		
	木質材料工学	3前		2				1			
	繊維材料工学	3前		2				1			
	環境材料工学	3後		2		1					
	バイオマス変換工学	3後		2				1			
	技術者倫理	2前		1				1			
	知的財産権法	2後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	化学技術デザイン	3前		1		4						
	卒業研究	4通	8			7	9	2	5			
	化学英語	2後	1				1					
	基礎化学数学演習	1前	1						1			
	物質化学特論1	3前		1							1	
	物質化学特論2	3後		1							1	
	物質化学特論3	3前		1							1	
	物質化学特論4	3後		1							1	
	物質化学特論5	3前		2							1	
	物質化学特論6	3後		2							1	
	物理学概論	2前			2						1	
	基礎物理学実験	1前			2						3	
	地学通論	1後			2						4	
	地学実験	3前			2						14	
	生物学実験	3後			2						9	
	工業概論	1後			2	5					10	
	就業体験	2通			1							
	職業指導概説 I	2前			2						1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	化学技術デザイン	3前		1		4						
	卒業研究	4通	8			7	9	2	5			
	化学英語	2後	1				1					
	基礎化学数学演習	1前	1						1			
	物質化学特論1	3前		1							1	
	物質化学特論2	3後		1							1	
	物質化学特論3	3前		1							1	
	物質化学特論4	3後		1							1	
	物質化学特論5	3前		2							1	
	物質化学特論6	3後		2							1	
	物理学概論	2前			2						1	
	基礎物理学実験	1前			2						3	
	地学通論	1後			2						4	
	地学実験	3前			2						14	
	生物学実験	3後			2						9	
	工業概論	3後			2	5					8	
	就業体験	2通			1							
	職業指導概説 I	2前			2						1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(機能材料化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3	
	動物学	1後		2							4	
	植物学	1後		2							5	
	微生物学	1後		2							3	
	生物学	1前		2							6	
	生態学	1後		2							4	
	細胞生物学	1前		2							2	
	基礎分子生物学	1後		2							1	
	基礎土壌学	1後		2							2	
	水環境学	1後		2							2	
	経済源論	1後		2							1	
	資源作物・畜産学概論	1前		1							1	
	園芸生産学概論	1前		1							1	
	食と農の経済概論	1前		1							1	
	森林学概論	1前		1							1	
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2			1						
	基礎物理化学	1後	2			1						
	基礎分析化学	1後	2					1				
	基礎環境化学	1後	2		1	1	1					
	基礎微分積分学 I	1前	2								1	
	基礎物理学 I	1前	2								1	
	基礎物理学 II	1後	2								1	
工業数学	2前	2								1		
専	企業実践インターンシップA	3通		2		1					6	
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					6	
	海外就業体験	1通		2							2	
	物理化学1	2前	2				1					
	物理化学2	2後	2				1					
	量子化学	3前	2				1					
	物理化学演習	3後	1						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3	
	動物学	1後		2							4	
	植物学	1後		2							4	
	微生物学	1後		2							3	
	生物学	1前		2							6	
	生態学	1後		2							5	
	細胞生物学	1前		2							2	
	基礎分子生物学	1後		2							1	
	基礎土壌学	1後		2							2	
	水環境学	1後		2							2	
	経済源論	1後		2							1	
	資源作物・畜産学概論	1後		2							2	
	園芸生産学概論	1後		2							3	
	食と農の経済概論	1後		2							7	
	森林学概論	1後		2							4	
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2			1						
	基礎物理化学	1後	2			1						
	基礎分析化学	1後	2					1				
	基礎環境化学	1後	2		1	1	1					
	基礎微分積分学 I	1前	2								1	
	基礎物理学 I	1前	2								1	
	基礎物理学 II	1後	2								1	
工業数学	2前	2								1		
専	企業実践インターンシップA	3通		2		1					5	
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					5	
	海外就業体験	1通		2							2	
	物理化学1	2前	2				1					
	物理化学2	2後	2				1					
	量子化学	3前	2				1					
	物理化学演習	3後	1						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
門科目	錯体化学	1後	2			1						
	無機化学1	2前	2			1						
	無機化学2	2後	2			1						
	無機化学3	3前		2		1						
	有機化学1	1後	2			1						
	有機化学2	2前	2				1					
	有機化学3	2後	2					1				
	有機化学演習	2後		1				1				
	分析化学	2前	2					1				
	環境化学1	3前		2			1					
	環境化学2	3後		2				1				
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5			
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1			
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2			
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1				
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2			
	化学工学	2前	2			1						
	反応工学1	3前	2				1					
	反応工学2	3後		2			1					
	生物無機化学	3後		2			1					
無機工業化学	2後		2		1							
無機材料工学	2後		2		1							
無機機能材料	3前	2			1							
材料設計化学	3前		2			1						
資源循環化学	3後		2			1						
有機合成化学	3前		2		1							
有機反応化学	3後		2		1							
有機工業化学	3前		2		1							
高分子化学1	3前	2			1							
高分子化学2	3後		2			1						
有機機能材料	3後	2			1							
機器分析化学1	2後		2		3	2	1					
機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2				
木質材料工学	3前		2			1						
繊維材料工学	3前		2			1						
環境材料工学	3後		2		1							
バイオマス変換工学	3後		2			1						
技術者倫理	2前	1				1						
知的財産権法	2後	2								1		
化学技術デザイン	3前	1			4							
卒業研究	4通	8			7	9	2	5				
化学英語	2後	1				1						
基礎化学数学演習	1前	1						1				
物質化学特論1	3前		1							1		
物質化学特論2	3後		1							1		
物質化学特論3	3前		1							1		
物質化学特論4	3後		1							1		
物質化学特論5	3前		2							1		
物質化学特論6	3後		2							1		
物理学概論	2前			2						1		
基礎物理学実験	1前			2						3		
地学通論	1後			2						4		
地学実験	3前			2						14		
生物学実験	3後			2						9		
工業概論	1後			2	5					10		
就業体験	2通			1								
職業指導概説 I	2前			2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
門科目	錯体化学	1後	2			1						
	無機化学1	2前	2			1						
	無機化学2	2後	2			1						
	無機化学3	3前		2		1						
	有機化学1	1後	2			1						
	有機化学2	2前	2				1					
	有機化学3	2後	2					1				
	有機化学演習	2後		1				1				
	分析化学	2前	2					1				
	環境化学1	3前		2			1					
	環境化学2	3後		2				1				
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5			
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1			
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2			
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1				
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2			
	化学工学	2前	2			1						
	反応工学1	3前	2				1					
	反応工学2	3後		2			1					
	生物無機化学	3後		2			1					
無機工業化学	2後		2		1							
無機材料工学	2後		2		1							
無機機能材料	3前	2			1							
材料設計化学	3前		2			1						
資源循環化学	3後		2			1						
有機合成化学	3前		2		1							
有機反応化学	3後		2		1							
有機工業化学	3前		2		1							
高分子化学1	3前	2			1							
高分子化学2	3後		2			1						
有機機能材料	3後	2			1							
機器分析化学1	2後		2		3	2	1					
機器分析化学2	3前		2		2	3	1	2				
木質材料工学	3前		2			1						
繊維材料工学	3前		2			1						
環境材料工学	3後		2		1							
バイオマス変換工学	3後		2			1						
技術者倫理	2前	1				1						
知的財産権法	2後	2								1		
化学技術デザイン	3前	1			4							
卒業研究	4通	8			7	9	2	5				
化学英語	2後	1				1						
基礎化学数学演習	1前	1						1				
物質化学特論1	3前		1							1		
物質化学特論2	3後		1							1		
物質化学特論3	3前		1							1		
物質化学特論4	3後		1							1		
物質化学特論5	3前		2							1		
物質化学特論6	3後		2							1		
物理学概論	2前			2						1		
基礎物理学実験	1前			2						3		
地学通論	1後			2						4		
地学実験	3前			2						14		
生物学実験	3後			2						9		
工業概論	1後			2	5					10		
就業体験	2通			1								
職業指導概説 I	2前			2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
		総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
		総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

留学生対象(学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後	4									1
	日本語初級B	1前後	4									1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後	2									2
	日本語上級B	3前後	2									2
	日本語上級C	3前後	2									2
	日本語上級D	3前後	2									1
	健康スポーツ	2前後	2									4
	芸術文化1	2前後	2									5
	情報科学	2前	2									8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2									1
	その他の教養育成科目											
自然科学系学部共通	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2									25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2									15

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後	4									1
	日本語初級B	1前後	4									1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後	2									2
	日本語上級B	3前後	2									2
	日本語上級C	3前後	2									2
	日本語上級D	3前後	2									1
	健康スポーツ	2前後	2									4
	芸術文化1	2前後	2									3
	情報科学	2前	2									8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2									1
	その他の教養育成科目											
自然科学系学部共通	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2									25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2									15

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2		1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2				1			
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
基盤科目	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1
	基礎物理化学	2後		2		1					
専門科目	基礎無機化学	2前		2			1				
	基礎有機化学	2前		2		1					
	基礎環境化学	2後		2			1				
	工業数学	2前		2							1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く) 総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2		1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2				1			
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
基盤科目	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1
	基礎物理化学	2後	2	2		1					
専門科目	基礎無機化学	2前	2	2			1				
	基礎有機化学	2前	2	2		1					
	基礎環境化学	2後	2	2			1				
	工業数学	2前	2	2							1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く) 総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「工業概論」の配当年次を「1年後期」から「3年後期」に変更及び兼任・兼任教員の配置を「兼任10」から「兼任8」に訂正。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

基礎化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	93 科目	8 科目	136 科目	35 科目 []	93 科目 []	8 科目 []	136 科目 []	

環境化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	89 科目	8 科目	136 科目	39 科目 []	89 科目 []	8 科目 []	136 科目 []	

機能材料化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	84 科目	8 科目	136 科目	44 科目 []	84 科目 []	8 科目 []	136 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{136} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれて なかったため(28)			
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかつ たため(28)			
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡				
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてな かったため(28)			
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡				
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ (㎡) (㎡)	大学全体 生物資源科学部2号館渡り 廊下等が含まれてなかつ たため(28)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟 の改修により増加したもの。ま た実験実習室は実験室のみ記載 していたものに実習室を加えた ため(28)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学部 物質化学科			24 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 のため、大学全体の数	
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少 (30)	
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少 (29) 集計方法変更による増 加(29) 購入等による増加(28)	
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態 調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたた め(28)		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
法文学部	年	人	3年次 10人	20人	学 士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
法経学科	4	80		320	学 士 (法経)	1.05	平成16年度	同上	
社会文化学科	4	50		200	学 士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学 士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学 士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学 士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町 1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学 士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学 士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学 士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学 士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学 士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学 士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学 士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度	同上	
生物科学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修 士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修 士 (経済学) 修 士 (社会科学) 修 士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 物質化学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 化学基礎
		半田 真 <平成30年4月> 錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究
専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究
		吉原 浩 <平成30年4月> 基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 工業概論
専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論
		田中 秀和 <平成30年4月> 基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	小俣 光司 <平成27年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 化学基礎
		半田 真 <平成30年4月> 錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究
専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究
		吉原 浩 <平成30年4月> 基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 工業概論
専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論
		田中 秀和 <平成30年4月> 基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	宮崎 英俊 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論
		吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験3 繊維材料工学 バイオマス変換工学 卒業研究 情報科学
専	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 物理化学1 物理化学2 量子化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究
		加藤 定信 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験3 木質材料工学 技術者倫理 卒業研究
専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究
		久保田 岳志 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験1 反応工学1 反応工学2 機器分析化学1 卒業研究
専	准教授	池上 崇久 <平成30年4月> 基礎無機化学 基礎物質化学実験 物質化学実験3 生物無機化学 機器分析化学2 卒業研究
		中田 健也 <平成30年4月> 有機化学2 基礎物質化学実験 物質化学実験3 機器分析化学2 卒業研究
専	准教授	飯田 拓基 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験4 高分子化学2 機器分析化学1 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	宮崎 英俊 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論
		吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験3 繊維材料工学 バイオマス変換工学 卒業研究 情報科学
専	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 物理化学1 物理化学2 量子化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究
		加藤 定信 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験3 木質材料工学 技術者倫理 卒業研究
専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究
		久保田 岳志 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験1 反応工学1 反応工学2 機器分析化学1 卒業研究
専	准教授	池上 崇久 <平成30年4月> 基礎無機化学 基礎物質化学実験 物質化学実験3 生物無機化学 機器分析化学2 卒業研究
		中田 健也 <平成30年4月> 有機化学2 基礎物質化学実験 物質化学実験3 機器分析化学2 卒業研究
専	准教授	飯田 拓基 <平成30年4月> 基礎物質化学実験 物質化学実験4 高分子化学2 機器分析化学1 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	新 大軌 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 材料設計化学 卒業研究 化学英語
専	講師	鈴木 優章 <平成30年4月>
		有機化学3 有機化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験3 機器分析化学2 卒業研究
専	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎分析化学 基礎環境化学 分析化学 環境化学2 基礎物質化学実験 物質化学実験1 機器分析化学1 卒業研究 基礎分析化学
専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月>
		物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究
専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究
専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習
専	助教	王 傲寒 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究
専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		植物学 生物学実験
		太田 勝巳 <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	新 大軌 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 材料設計化学 卒業研究 化学英語
専	講師	鈴木 優章 <平成30年4月>
		有機化学3 有機化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験3 機器分析化学2 卒業研究
専	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎分析化学 基礎環境化学 分析化学 環境化学2 基礎物質化学実験 物質化学実験1 機器分析化学1 卒業研究 基礎分析化学
専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月>
		物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究
専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究
専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習
専	助教	王 傲寒 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究
専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月>
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学 生物学実験
		太田 勝巳 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	植物学 生物学
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学 生物学実験
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学 生物学実験
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
		井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論
		伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
		吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
		黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
		廣光 一郎 <平成30年4月> 基礎物理学 I 海外就業体験
		臼杵 年 <平成30年4月> 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
		大庭 卓也 <平成30年4月> 物理学概論 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
		水野 薫 <平成30年4月> 基礎物理学実験
		山田 容士 <平成30年4月> 基礎物理学実験
		入月 俊明 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 地球環境科学概論
		酒井 哲弥 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 地球物質資源科学概論
		亀井 淳志 <平成30年4月> 地学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		農林生産学概論 伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
		井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
		伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
		吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
		黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
		廣光 一郎 <平成30年4月> 基礎物理学 I 海外就業体験
		大庭 卓也 <平成30年4月> 物理学概論 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
		水野 薫 <平成30年4月> 基礎物理学実験
		山田 容士 <平成30年4月> 基礎物理学実験
		入月 俊明 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 地球環境科学概論
		酒井 哲弥 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 地球物質資源科学概論
		亀井 淳志 <平成30年4月> 地学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 情報科学
兼担	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 工業概論 機械工学入門
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 工業概論 機械工学入門
兼担	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 工業概論 電機電子工学入門
兼担	教授	横田 正幸 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	澤田樹一郎 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	中野 茂夫 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	リスクー カ-マ ＜平成30年4月＞ 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 地学実験 地球環境科学概論
兼担	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 情報科学
兼担	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞ 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 工業概論 機械工学入門
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 工業概論 機械工学入門
兼担	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 工業概論 電機電子工学入門
兼担	教授	横田 正幸 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	澤田樹一郎 ＜平成30年4月＞ 工業概論
兼担	教授	リスクー カ-マ ＜平成30年4月＞ 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞
		健康スポーツ
兼担	教授	曾澤 邦夫 ＜平成30年4月＞
		情報科学
兼担	教授	加藤 裕一 ＜平成30年4月＞
		情報科学
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞
		Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞
		コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞
		遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞
		遺伝学
兼担	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞
		動物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞
		健康スポーツ
兼担	教授	曾澤 邦夫 ＜平成30年4月＞
		情報科学
兼担	教授	加藤 裕一 ＜平成30年4月＞
		情報科学
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞
		Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞
		コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞
		遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞
		遺伝学 農林生産学概論
兼担	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞
		動物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学 生物学実験
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅱ
兼担	准教授	荒河 一渡 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学 生物学実験
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅱ
兼担	准教授	荒河 一渡 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
	授	基礎物理学実験
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地学実験 地球物質資源科学概論
兼任	准教授	増本 清 <平成30年4月> 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼任	講師	遠藤 俊祐 <平成30年4月> 地学実験
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB
兼任	講師	小林 久高 <平成30年4月> 工業概論
兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 情報科学
兼任	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼任	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼任	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教	久保 満佐子 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
	授	基礎物理学実験
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地学通論 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地学実験 地球物質資源科学概論
兼任	准教授	増本 清 <平成30年4月> 地学実験 情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	遠藤 俊祐 <平成30年4月> 地学実験
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB
兼任	准教授	小林 久高 <平成30年4月> 工業概論
兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 情報科学
兼任	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼任	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼任	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教	久保 満佐子 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼任	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼任	准教授	周 海 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	田阪 美樹 ＜平成30年4月＞
		地学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼任	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼任	准教授	周 海 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 ＜平成30年4月＞
		機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	田阪 美樹 ＜平成30年4月＞
		地学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	岡本 滋史 <平成30年4月> 工業概論
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	岩本真裕子 <平成30年4月> 基礎微分積分学Ⅰ
兼任	講師	イェリツシ ヨハス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 太陽電池工学 基礎化学実験
兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 物理学実験Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	岩本真裕子 <平成30年4月> 基礎微分積分学Ⅰ
兼任	講師	イェリツシ ヨハス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 太陽電池工学 基礎化学実験
兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 物理学実験Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	助教	ﾌﾞﾗﾝ ﾎﾝ ﾏﾝ <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	ｸﾞｲﾝ ﾂ ﾚﾝ <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 地学実験
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	助教	ﾌﾞﾗﾝ ﾎﾝ ﾏﾝ <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	ｸﾞｲﾝ ﾂ ﾚﾝ <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	森山 茂明 ＜平成30年4月＞ 工業数学
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 知的財産権法
兼任	講師	石田 正人 ＜平成30年4月＞ 職業指導概説Ⅰ
兼任	講師	福田 尚也 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ ＜平成30年4月＞ 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 ＜平成30年4月＞ 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 ＜平成30年4月＞ 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 ＜平成30年4月＞ 日本事情B
兼任	講師	井上 充 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 ＜平成30年4月＞ 芸術文化Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	森山 茂明 ＜平成30年4月＞ 工業数学
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 知的財産権法
兼任	講師	石田 正人 ＜平成30年4月＞ 職業指導概説Ⅰ
兼任	講師	福田 尚也 ＜平成30年4月＞ 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ ＜平成30年4月＞ 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 ＜平成30年4月＞ 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 ＜平成30年4月＞ 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 ＜平成30年4月＞ 日本事情B
兼任	講師	井上 充 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 ＜平成30年4月＞ 芸術文化Ⅰ

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 芸術文化 I

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 芸術文化 I

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
7	9	2	5	23	7	9	2	5	23	7	9	2	5	23
(7)	(9)	(2)	(5)	(23)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数**を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{23} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>該当なし</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 物質化学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 地球科学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	50人	3年次 1人	202人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	50人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.00倍	
志願者数	187人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	137人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	61人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	50人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.00倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	50 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	50 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	50人	0人	平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	50人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{50} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 地球科学科>

(地球物質資源科学コース・地球環境科学コース・自然災害科学コース)

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								5
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								4
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1前	1								1
	園芸生産学概論	1前	1								1
	食と農の経済概論	1前	1								1
	森林学概論	1前	1								1
基盤科目	地球科学基礎演習	1前	2			4	2	2	2		1
	地球物質資源科学概論	1前	2						2		
	地球環境科学概論	1後	2			1					
	自然災害科学概論	1後	2			1	1		2		
	地球科学フィールドセミナー	1前	2			6	3	3	3		
	地球応用数学	1後	2				1				
	地球基礎物理学	1前	2			1			1		
	地球基礎化学	1後	2			1					
	地球情報解析学	1後	2				1				
	基礎微分積分学ⅠC	1通	2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1後	2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1後	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前	2								1
	比較解剖学	1後	2								1
地球科学フィールド基礎演習	2前	1			2	1		1		1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2			1					6
	企業実践インターンシップB	3通	2			1					6
	海外就業体験	1通	2								2
	鉱物科学	2前	2					1			
	火成岩岩石学	2後	2			1					
	変成地質学	2後	2					1			
	金属・非金属資源学	2後	2				1				
	火山学	2後	2					1			
	地球化学	3前	2			1					
	鉱物科学特論	3前	2					1			
	変成岩岩石学	3前	2					1			
	地球エネルギー資源学	3前	2			1					
	岩石学実習	2通	3			1	1	2			
	鉱物学実習	3後	1					1			
	地球資源学演習	3後	1			1	1				
地球物質資源科学特論Ⅰ	3前	2								1	
地球物質資源科学特論Ⅱ	3後	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								2
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								7
	森林学概論	1後	1								4
基盤科目	地球科学基礎演習	1前	2			4	3	1	2		1
	地球物質資源科学概論	1前	2				1	1			
	地球環境科学概論	1後	2			1					
	自然災害科学概論	1後	2			1	1		2		
	地球科学フィールドセミナー	1前	2			6	4	2	3		
	地球応用数学	1後	2				1				
	地球基礎物理学	1前	2			1			1		
	地球基礎化学	1後	2			1					
	地球情報解析学	1後	2				2				
	基礎微分積分学ⅠC	1前	2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1前	2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1前	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前	2								1
	比較解剖学	1後	2								1
地球科学フィールド基礎演習	2前	1			2	1		1		1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2			1					5
	企業実践インターンシップB	3通	2			1					5
	海外就業体験	1通	2								2
	鉱物科学	2前	2					1			
	火成岩岩石学	2後	2			1					
	変成地質学	2後	2					1			
	金属・非金属資源学	2後	2					1			
	火山学	2後	2					1			
	地球化学	3前	2			1					
	鉱物科学特論	3前	2					1			
	変成岩岩石学	3前	2					1			
	地球エネルギー資源学	3前	2			1					
	岩石学実習	2通	3			1	2	1			
	鉱物学実習	3後	1					1			
	地球資源学演習	3後	1			1	1		1		
地球物質資源科学特論Ⅰ	3前	2								1	
地球物質資源科学特論Ⅱ	3後	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	地球物質資源科学特論Ⅲ	3前		1							1
	地球物質資源科学特論Ⅲ	3後		1							1
	地球環境システム学	3後	2			1					
	地球史学	2後	2			1	1				
	地層学	2前	2			1					
	古生物学	3前	2			1					
	堆積学	2後	2			1					
	海洋地質学	2後	2				1				
	古生物学実習	3前		1		1					1
	地層学実習	2後	1			2	1		1		1
	環境地質学実験	3前		1		1					1
	構造地質学	2前	2						1		
	地球環境科学特論Ⅰ	3前		2							1
	地球環境科学特論Ⅱ	3後		2							1
	地球環境科学特論Ⅲ	3前		1							1
	地球環境科学特論Ⅳ	3後		1							1
	自然災害学	2後	2			1	1		2		
	岩盤力学	2後		2					1		
	水文地質学	3前		2			1				
	土質力学	2前		2					1		
	防災学	3前		2		1	1		2		
	地質災害工学実験	3前		1		1	1		2		
	自然災害科学演習	3後		1		1	1		2		
	自然災害科学特論Ⅰ	3前		2							1
	自然災害科学特論Ⅱ	3後		2							1
	自然災害科学特論Ⅲ	3前		1							1
	自然災害科学特論Ⅳ	3後		1							1
	地質図学演習	1後	2			3	2	2	2		
	地球の物理・演習	1後		1			1		1		
	技術者倫理	3後		1		1					
	地質学と社会・演習	3後		1		2	1		1		
	英語による論文作成	2前		2				1			
	英語による論文作成	2後		2				1			
	地球科学野外実習Ⅰ	2通		1		6	3	3	3		
	地球科学野外実習Ⅱ	3通		3		6	3	3	3		
	地球科学野外実習Ⅲ	3通		2		6	3	3	3		
	海外ジオエクスカーション	2通		2		6	3	3	3		
	地球科学特別講義Ⅰ	2前		2							1
	地球科学特別講義Ⅱ	2後		2							1
	地球科学特別講義Ⅲ	2前		1							1
地球科学特別講義Ⅳ	2後		1							1	
地球科学特別実習Ⅰ	2前後		2							1	
就業体験	3通		1		6	3	3	3			
地球科学外国語文献講読Ⅰ	3後		2		6	3	3	3			
地球科学外国語文献講読Ⅱ	4前		2		6	3	3	3			
地球科学セミナーⅠ	3後		2		6	3	3	3			
地球科学セミナーⅡ	4前		2		6	3	3	3			
卒業論文	4通		10		6	3	3	3			
物理学概論	2前		2							1	
基礎物理学実験	1前		2							3	
基礎化学実験	3前		2							22	
生物学実験	3後		2							9	
地学通論	1前		2		2	1				1	
地学実験	3前		2		4	3	2	3		1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	地球物質資源科学特論Ⅲ	3前		1							1
	地球物質資源科学特論Ⅲ	3後		1							1
	地球環境システム学	3後	2			1					
	地球史学	2後	2			1	1				
	地層学	2前	2			1					
	古生物学	3前	2			1					
	堆積学	2後	2			1					
	海洋地質学	2後	2				1				
	古生物学実習	3前		1		1					1
	地層学実習	2後	1			2	1		1		1
	環境地質学実験	3前		1		1					1
	構造地質学	2前	2						1		
	地球環境科学特論Ⅰ	3前		2							1
	地球環境科学特論Ⅱ	3後		2							1
	地球環境科学特論Ⅲ	3前		1							1
	地球環境科学特論Ⅳ	3後		1							1
	自然災害学	2後	2			1	1		2		
	岩盤力学	2後		2					1		
	水文地質学	3前		2			1				
	土質力学	2前		2					1		
	防災学	3前		2		1	1		2		
	地質災害工学実験	3前		1		1	1		2		
	自然災害科学演習	3後		1		1	1		2		
	自然災害科学特論Ⅰ	3前		2							1
	自然災害科学特論Ⅱ	3後		2							1
	自然災害科学特論Ⅲ	3前		1							1
	自然災害科学特論Ⅳ	3後		1							1
	地質図学演習	1後	2			3	2	2	2		
	地球の物理・演習	1後		1			1		2		
	技術者倫理	3後		1		1					
	地質学と社会・演習	3後		1		2	1		1		
	英語による論文作成	2前		2				1			
	英語による論文作成	2後		2				1			
	地球科学野外実習Ⅰ	2通		1		6	3	3	3		
	地球科学野外実習Ⅱ	3通		3		6	3	3	3		
	地球科学野外実習Ⅲ	3通		2		6	3	3	3		
	海外ジオエクスカーション	2通		2		6	3	3	3		
	地球科学特別講義Ⅰ	2前		2							1
	地球科学特別講義Ⅱ	2後		2							1
	地球科学特別講義Ⅲ	2前		1							1
地球科学特別講義Ⅳ	2後		1							1	
地球科学特別実習Ⅰ	2前後		2							1	
就業体験	3通		1		6	3	3	3			
地球科学外国語文献講読Ⅰ	3後		2		6	3	3	3			
地球科学外国語文献講読Ⅱ	4前		2		6	3	3	3			
地球科学セミナーⅠ	3後		2		6	3	3	3			
地球科学セミナーⅡ	4前		2		6	3	3	3			
卒業論文	4通		10		6	3	3	3			
物理学概論	2前		2							1	
基礎物理学実験	1前		2							3	
基礎化学実験	3前		2							23	
生物学実験	3後		2							9	
地学通論	1前		2		2	1				1	
地学実験	3前		2		4	3	2	3		1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			34	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	1後	2			45	37	11	25			
	卒業論文	4通	10			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

留学生対象(学部内共通教育コース:バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後	4									1
	日本語初級B	1前後	4									1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後	2									2
	日本語上級B	3前後	2									2
	日本語上級C	3前後	2									2
	日本語上級D	3前後	2									1
	健康スポーツ	2前後	2									4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2									5
	情報科学	2前	2									6
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2									1
	その他の教養育成科目											
自然科学系学部 部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2									25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2									15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2									5
専門科目	物理学 Physics	1前	2									2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2									1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2									1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後	4									1
	日本語初級B	1前後	4									1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後	2									2
	日本語上級B	3前後	2									2
	日本語上級C	3前後	2									2
	日本語上級D	3前後	2									1
	健康スポーツ	2前後	2									4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2									3
	情報科学	2前	2									6
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2									1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2									1
	その他の教養育成科目											
自然科学系学部 部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2									25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2									15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2									5
専門科目	物理学 Physics	1前	2									2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2									1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2									1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2		3	1				
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2		2	2				
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2		3	1				
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2		2	2				
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学基礎演習」の専任教員の配置を「教授4、准教授2、講師2、助教2」から「教授4、准教授3、講師1、助教2」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球物質資源科学概論」の専任教員の配置を「講師2」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学フィールドセミナー」の専任教員の配置を「教授6、准教授3、講師3、助教3」から「教授6、准教授4、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の強化により、「地球情報解析学」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・誤記により、「基礎微積分学ⅠC」の配当年次を「1年通年」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程の見直しにより、「基礎線形代数学ⅠA・ⅠB」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「変成地質学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「変成岩岩石学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「岩石学実習」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師2」から「教授1、准教授2、講師1」に変更。
- ・専任教員の職位変更及び教育指導体制の変更により、「地質図学演習」の専任教員の配置を「教授3、准教授2、講師2、助教2」から「教授3、准教授3、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の強化により、「地球の物理・演習」の専任教員の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、准教授2、助教2」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学野外実習Ⅰ」、「地球科学野外実習Ⅱ」、「地球科学野外実習Ⅲ」、「海外ジオエクスカーション」「就業体験」「地球科学外国語文献講読Ⅰ」、「地球科学外国語文献講読Ⅱ」、「地球科学セミナーⅠ」、「地球科学セミナーⅡ」、「卒業論文」の専任教員の配置を「教授6、准教授3、講師3、助教3」から「教授6、准教授4、講師2、助教3」に変更。
- ・誤記により、「基礎化学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任22」から「兼任23」に訂正。
- ・専任教員の職位変更により、「地学実験」の専任教員の配置を「教授4、准教授3、講師2、助教3」から「教授4、准教授4、講師1、助教3」に変更。
- ・誤記により、理工特別コースの「卒業研究」の授業科目名及び単位数8単位を「卒業論文 10単位」に訂正。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

地球物質資源科学コース・地球環境科学コース・自然災害科学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
45 科目	102 科目	科目	147 科目	45 科目 []	102 科目 []	科目 []	147 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{147} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれてなかったため(28)			
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかったため(28)			
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡				
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてなかったため(28)			
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡				
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) (137,135㎡)	大学全体 生物資源科学部2号館渡り廊下等が含まれてなかったため(28)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟の改修により増加したもの。また実験実習室は実験室のみ記載していたものに実習室を加えたため(28)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学部 地球科学科			15 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能のため、大学全体の数	
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少(30)	
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少(29) 集計方法変更による増加(29) 購入等による増加(28)	
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたため(28)		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
法文学部	年	人	3年次 10人	20		倍			
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度	同上	
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 地球科学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	石賀 裕明 <平成30年4月>
		地球環境科学概論 地球科学フィールド セミナー 地球環境システム学 地球史学 環境地質学実験 技術者倫理 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		三瓶 良和 <平成30年4月>
専	教授	地球科学フィールド セミナー 地球基礎化学 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 地球エネルギー資源 学 地球資源学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概 論
		入月 俊明 <平成30年4月>
		地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 古生物学 古生物学実習 地層学実習 地質図学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	石賀 裕明 <平成30年4月>
		地球環境科学概論 地球科学フィールド セミナー 地球環境システム学 地球史学 環境地質学実験 技術者倫理 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		三瓶 良和 <平成30年4月>
専	教授	地球科学フィールド セミナー 地球基礎化学 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 地球エネルギー資源 学 地球資源学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概 論
		入月 俊明 <平成30年4月>
		地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 古生物学 古生物学実習 地層学実習 地質図学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカーショ ン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球環境科学概論
専	教授	汪 発武 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 自然災害科学概論 地球科学フィールドセミナー 地球基礎物理学 自然災害学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球環境科学概論
専	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールドセミナー 地層学 堆積学 地層学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論
専	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールドセミナー 火成岩岩石学 地球化学 岩石学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球環境科学概論
専	教授	汪 発武 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 自然災害科学概論 地球科学フィールドセミナー 地球基礎物理学 自然災害学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球環境科学概論
専	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールドセミナー 地層学 堆積学 地層学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論
専	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールドセミナー 火成岩岩石学 地球化学 岩石学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールドセミナー 金属・非金属資源学 岩石学実習 地球資源学演習 地質図学演習 地球の物理・演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論
		増本 清 <平成30年4月> 自然災害科学概論 地球科学フィールド セミナー 地球応用数学 地球情報解析学 自然災害学 水文地質学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論
専	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 地球情報解析学 地球史学 海洋地質学 地層学実習 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論
		林 広樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 地球情報解析学 地球史学 海洋地質学 地層学実習 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 金属・非金属資源学 岩石学実習 地球資源学演習 地質図学演習 地球の物理・演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 地球物質資源科学概論
		増本 清 <平成30年4月> 自然災害科学概論 地球科学フィールド セミナー 地球応用数学 地球情報解析学 自然災害学 水文地質学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論
専	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 地球情報解析学 地球史学 海洋地質学 地層学実習 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論
		林 広樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球科学フィールド セミナー 地球情報解析学 地球史学 海洋地質学 地層学実習 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスクーリション 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文 情報科学 地球環境科学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	遠藤 俊祐 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 地球科学フィールド演習 変成地質学 変成岩岩石学 岩石学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		アウア アントレア <平成30年4月> 火山学 英語による論文作成Ⅰ 英語による論文作成Ⅱ 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 鉱物科学 鉱物科学特論 岩石学実習 鉱物学実験 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 鉱物科学 鉱物科学特論 岩石学実習 鉱物学実験 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	遠藤 俊祐 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 地球科学フィールド演習 変成地質学 変成岩岩石学 岩石学実習 地質図学演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		アウア アントレア <平成30年4月> 火山学 英語による論文作成Ⅰ 英語による論文作成Ⅱ 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 鉱物科学 鉱物科学特論 岩石学実習 鉱物学実験 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
		地球科学基礎演習 地球物質資源科学概論 鉱物科学 鉱物科学特論 岩石学実習 鉱物学実験 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献講読Ⅰ 地球科学外国語文献講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 自然災害科学概論 自然災害学 防災学 土質力学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地層学実習 構造地質学 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 自然災害科学概論 地球科学フィールド 演習 地球基礎物理学 自然災害学 岩盤力学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地質図学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 動物学 資源作物・畜産学概 論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 動物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 自然災害科学概論 自然災害学 防災学 土質力学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 地層学実習 構造地質学 地質図学演習 地球の物理・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
専	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 地球科学基礎演習 自然災害科学概論 地球科学フィールド 演習 地球基礎物理学 自然災害学 岩盤力学 防災学 地質災害工学実験 自然災害科学演習 地質図学演習 地質学と社会・演習 地球科学野外実習Ⅰ 地球科学野外実習Ⅱ 地球科学野外実習Ⅲ 海外エクスカージョン 就業体験 地球科学外国語文献 講読Ⅰ 地球科学外国語文献 講読Ⅱ 地球科学セミナーⅠ 地球科学セミナーⅡ 卒業論文
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 動物学 資源作物・畜産学概 論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 動物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学 生物学実験
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学 生物学実験
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学 生物学実験
兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月>
		森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	臼杵 年 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	大庭 卓也 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 物理学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月>
		化学基礎A 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 基礎化学実験 化学基礎
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月>
		海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月>
		森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	大庭 卓也 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 物理学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月>
		化学基礎A 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 基礎化学実験 化学基礎
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月>
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月>
		海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		海外就業体験
兼任	教授	山田 容士 <平成30年4月> 基礎物理学実験
兼任	教授	水野 薫 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	半田 真 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	山口 勲 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	リスクー カメラ <平成30年4月> 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング 入門 情報科学
兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		海外就業体験
兼任	教授	山田 容士 <平成30年4月> 基礎物理学実験
兼任	教授	水野 薫 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	半田 真 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	山口 勲 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	教授	リスクー カメラ <平成30年4月> 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング 入門 情報科学
兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハード ウェア基礎
兼任	教授	芦田 文博 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	教授	吉田 和信 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月> 電気電子工学入門
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学 生物学実験
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハード ウェア基礎
兼任	教授	芦田 文博 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	教授	吉田 和信 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月> 電気電子工学入門
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学 生物学実験
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月>
		植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月>
		植物学 微生物学
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月>
		生物学 細胞生物学 生物学実験
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月>
		生物学 生物学実験
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月>
		生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月>
		生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月>
		基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	瀬戸 浩二 <平成30年4月>
		地球科学フィールド 演習 古生物学実習 地層学実習 環境地質学実験
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月>
		企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月>
		植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月>
		植物学 微生物学
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月>
		生物学 細胞生物学 生物学実験
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月>
		生物学 生物学実験
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月>
		生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月>
		生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月>
		基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	瀬戸 浩二 <平成30年4月>
		地球科学フィールド 演習 古生物学実習 地層学実習 環境地質学実験
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月>
		企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 物理化学基礎
兼担	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎化学実験 情報科学
兼担	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	久保田 岳志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	池上 崇久 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	中田 健也 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	飯田 拓基 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	新 大軌 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 情報科学
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 物理化学基礎
兼担	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 基礎化学実験 情報科学
兼担	准教授	辻 剛志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	久保田 岳志 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	池上 崇久 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	中田 健也 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	飯田 拓基 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	新 大軌 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 情報科学
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
		保永 展利 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
		保永 展利 <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 基礎化学実験 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	イェ-リツシュ ヨハネス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 基礎化学実験 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	イェ-リツシュ ヨハネス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 生物学実験
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	助教	ﾌﾞﾙﾝ ﾎﾝ ﾏﾝ <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	ｸﾞｲﾝ ﾂ ﾚﾝ <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 基礎化学実験
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	助教	ﾌﾞﾙﾝ ﾎﾝ ﾏﾝ <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	ｸﾞｲﾝ ﾂ ﾚﾝ <平成30年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠC
兼任	講師	小浪 吉史 <平成30年4月> 基礎線形代数学ⅠA 基礎線形代数学ⅠB
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 化学基礎B
兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴェー佳奈 <平成30年4月> 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠC
兼任	講師	小浪 吉史 <平成30年4月> 基礎線形代数学ⅠA 基礎線形代数学ⅠB
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 化学基礎B
兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴェー佳奈 <平成30年4月> 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 芸術文化 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 芸術文化 I

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
6	3	3	3	15	6	4	2	3	15	6	4	2	3	15
(6)	(4)	(2)	(3)	(15)						[0]	[+1]	[△1]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）					後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{15} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>該当なし</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 地球科学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 数理科学科 学士(総合理工学)	理学関係	4年	50人	3年次 1人	202人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	50人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.02倍	
志願者数	199人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	138人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	55人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	51人 () [0人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.02倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	51 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	51 [-] (-)		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	51 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	51 人	0 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{51} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜総合理工学部 数理科学科＞
 (数理基幹コース・数理展開コース)
 (1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								5
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								4
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1前	1								1
	園芸生産学概論	1前	1								1
	食と農の経済概論	1前	1								1
森林学概論	1前	1								1	
基盤科目	行列と行列式Ⅰ	1前	2			1					
	行列と行列式Ⅱ	1後	2				1				
	微分積分学Ⅰ	1前	2					1			
	微分積分学Ⅱ	1後	2					1			
	数理科学入門セミナー	1前	2			6	4	5	1		
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前	2								1
	アルゴリズム基礎	1前	2								1
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2								7
	企業実践インターンシップB	3通	2								7
	海外就業体験	1通	2			1					1
	数学要論Ⅰ	1前	2				1				
	数学要論Ⅱ	1後	2				1				
	線形代数学Ⅰ	2前	2				1				
	線形代数学Ⅱ	2後	2				1				
	基礎解析学Ⅰ	2前	2			1					
	基礎解析学Ⅱ	2後	2			1					
	数理構造演習セミナーⅠA	1後		2		1					
	数理構造演習セミナーⅠB	1後					1				
	数理構造演習セミナーⅡA	2前		2			1				
	数理構造演習セミナーⅡB	2前						1			
	数理解析演習セミナーⅠA	2前		2		1					
	数理解析演習セミナーⅠB	2前					1				
	数理解析演習セミナーⅡA	2後		2		1					
	数理解析演習セミナーⅡB	2後						1			
	解析学Ⅰ	2前	2			1					
	解析学Ⅱ	2後	2			1					
	位相数学Ⅰ	2前	2				1				
	位相数学Ⅱ	2後	2					1			
	代数学Ⅰ	2後	2			1					
代数学Ⅱ	3前	2			1						
幾何学Ⅰ	2後	2				1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								2
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								7
森林学概論	1後	1								4	
基盤科目	行列と行列式Ⅰ	1前	2			1					
	行列と行列式Ⅱ	1後	2				1	1			
	微分積分学Ⅰ	1前	2					1			
	微分積分学Ⅱ	1後	2					1			
	数理科学入門セミナー	1前	2			6	4	4	1		
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前	2								1
	アルゴリズム基礎	1後	2								1
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2								6
	企業実践インターンシップB	3通	2								6
	海外就業体験	1通	2			1					1
	数学要論Ⅰ	1前	2				1				
	数学要論Ⅱ	1後	2				1				
	線形代数学Ⅰ	2前	2				1				
	線形代数学Ⅱ	2後	2				1				
	基礎解析学Ⅰ	2前	2			1					
	基礎解析学Ⅱ	2後	2			1					
	数理構造演習セミナーⅠA	1後		2		1					
	数理構造演習セミナーⅠB	1後						1			
	数理構造演習セミナーⅡA	2前		2				1			
	数理構造演習セミナーⅡB	2前							1		
	数理解析演習セミナーⅠA	2前		2		1					
数理解析演習セミナーⅠB	2前					1					
数理解析演習セミナーⅡA	2後		2		1						
数理解析演習セミナーⅡB	2後							1			
解析学Ⅰ	2前	2			1						
解析学Ⅱ	2後	2			1						
位相数学Ⅰ	2前	2				1					
位相数学Ⅱ	2後	2					1				
代数学Ⅰ	2後	2			1						
代数学Ⅱ	3前	2			1						
幾何学Ⅰ	2後	2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	幾何学Ⅱ	3前		2			1					
	複素解析学Ⅰ	3前		2		1						
	複素解析学Ⅱ	3後		2		1						
	数学論講	3後		2		1	1	1				
	数学海外演習	3通		2		1						
	基幹数理概論	2通		2		6	4	5	1			
	解析学Ⅲ	3前		2			1					
	位相数学Ⅲ	3前		2			1					
	代数学Ⅲ	3後		2			1					
	幾何学Ⅲ	3後		2			1					
	実解析学	3後		2				1				
	数理基幹特論Ⅰ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅱ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅲ	3通		2							1	
	展開数理概論	2前		2		6	4	5	1			
	現象数理Ⅰ	2後		2		1						
	現象数理Ⅱ	3前		2				1				
	現象数理Ⅲ	3後		2				1				
	数理統計学Ⅰ	3前		2		1						
	数理統計学Ⅱ	3後		2		1						
	保険数理	3通		2			1				1	
	数理展開特論Ⅰ	4通		2							1	
	数理展開特論Ⅱ	4通		2							1	
	数理展開特論Ⅲ	3通		2							1	
	就業体験	2通			1	1						
	卒業研究	4通	8			6	4	5	1			
物理学概論	2前			2						1		
地学概論	1後			2						4		
信号理論	3後			2						1		
住環境工学Ⅰ	2後			2						2		
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	幾何学Ⅱ	3前		2			1					
	複素解析学Ⅰ	3前		2		1						
	複素解析学Ⅱ	3後		2		1						
	数学論講	3後		2		1	1	1				
	数学海外演習	3通		2		1						
	基幹数理概論	2通		2		6	4	4	1			
	解析学Ⅲ	3前		2			1					
	位相数学Ⅲ	3前		2			1					
	代数学Ⅲ	3後		2			1					
	幾何学Ⅲ	3後		2			1					
	実解析学	3後		2				1				
	数理基幹特論Ⅰ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅱ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅲ	3通		2							1	
	展開数理概論	2前		2		6	4	4	1			
	現象数理Ⅰ	2後		2		1						
	現象数理Ⅱ	3前		2				1				
	現象数理Ⅲ	3後		2				1				
	数理統計学Ⅰ	3前		2		1						
	数理統計学Ⅱ	3後		2		1						
	保険数理	3通		2			1				1	
	数理展開特論Ⅰ	4通		2							1	
	数理展開特論Ⅱ	4通		2							1	
	数理展開特論Ⅲ	3通		2							1	
	就業体験	2通			1	1						
	卒業研究	4通	8			6	4	4	1			
物理学概論	2前			2						1		
地学概論	1後			2						4		
信号理論	3後			2						1		
住環境工学Ⅰ	2後			2						2		
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							5
情報科学	2前	2								8	
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2			1				
	微分積分学 II Calculus II	1後		2			1				
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							3
情報科学	2前	2								8	
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2					1		
	微分積分学 II Calculus II	1後		2					1		
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
目	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
目	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の強化により、「行列と行列式Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「アルゴリズム基礎」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・専任教員の海外特別研究員派遣により、「数理学入門セミナー」「基幹数理概論」「展開数理概論」「卒業研究」の専任教員配置を「教授6、准教授4、講師5、助教1」から「教授6、准教授4、講師4、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

数理基幹コース・数理展開コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	88 科目	4 科目	118 科目	26 科目 []	88 科目 []	4 科目 []	118 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{118} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれて なかったため(28)		
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかつ たため(28)		
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡			
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてな かったため(28)		
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡			
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ (㎡) (㎡)	大学全体 生物資源科学部2号館渡り 廊下等が含まれてなかつ たため(28)		
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟 の改修により増加したもの。ま た実験実習室は実験室のみ記載 していたものに実習室を加えた ため(28)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	総合理工学部 数理科学科			17 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 のため、大学全体の数
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少 (30)
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少 (29) 集計方法変更による増 加(29) 購入等による増加(28)
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態 調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたた め(28)	
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体	
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)	
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
法文学部	年	人	3年次 10人	20		倍			
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町 1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度		
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 数理科学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	杉江 実郎 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	教授	中西 敏浩 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 数学論講 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	教授	黒岩 大史 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究
専	教授	和田 健志 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究
専	教授	内藤 貴太 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 数理統計学Ⅰ 数理統計学Ⅱ 卒業研究
専	教授	植田 玲 <平成30年4月>
		行列と行列式Ⅰ 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論
		青木 美穂

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	教授	杉江 実郎 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	教授	中西 敏浩 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 数学論講 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	教授	黒岩 大史 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究
専	教授	和田 健志 <平成30年4月>
		行列と行列式Ⅰ 数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究
専	教授	内藤 貴太 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 数理統計学Ⅰ 数理統計学Ⅱ 卒業研究
専	教授	植田 玲 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論
		青木 美穂

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	<平成30年4月> 数理科学入門セミナー 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学輪講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	准教授	山田 拓身 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 幾何学Ⅰ 幾何学Ⅱ 基幹数理概論 幾何学Ⅲ 展開数理概論 保険数理 卒業研究
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 数学要論Ⅰ 数学要論Ⅱ 位相数学Ⅰ 基幹数理概論 位相数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅡA 位相数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	講師	イェリツシュ ヨハネス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ 数理科学入門セミナー 数学輪講 基幹数理概論 実解析学 展開数理概論 卒業研究
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠB 基幹数理概論 展開数理概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	<平成30年4月> 数理科学入門セミナー 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学輪講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	准教授	山田 拓身 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 幾何学Ⅰ 幾何学Ⅱ 基幹数理概論 幾何学Ⅲ 展開数理概論 保険数理 卒業研究
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 数理科学入門セミナー 数学要論Ⅰ 数学要論Ⅱ 位相数学Ⅰ 基幹数理概論 位相数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 行列と行列式Ⅱ 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅡA 位相数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	講師	イェリツシュ ヨハネス <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ 数理科学入門セミナー 数学輪講 基幹数理概論 実解析学 展開数理概論 卒業研究
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠB 基幹数理概論 展開数理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		卒業研究
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅱ 現象数理Ⅲ 卒業研究
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
専	助教	鈴木 聡 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅡB 数理解析演習セミナーⅡB 数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学
兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼担	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		卒業研究
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅱ 現象数理Ⅲ 卒業研究
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月>
		【平成30年度末まで 海外特別研究員】
専	助教	鈴木 聡 <平成30年4月>
		数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅡB 数理解析演習セミナーⅡB 数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究
兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学
兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼担	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 化学基礎
兼担	教授	臼杵 年 <平成30年4月> 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
		大庭 卓也

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 化学基礎
		大庭 卓也

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	<平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	三瓶 良和 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	汪 発武 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	山田 容士 <平成30年4月> 物理学概論
兼任	教授	入月 俊明 <平成30年4月> 地学通論 地球環境科学概論
兼任	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地学通論 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	リスキー カメヲ <平成30年4月> 国際文化情報A(英 語圏) 国際文化情報B(英

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	<平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	三瓶 良和 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	汪 発武 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	山田 容士 <平成30年4月> 物理学概論
兼任	教授	入月 俊明 <平成30年4月> 地学通論 地球環境科学概論
兼任	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地学通論 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	リスキー カメヲ <平成30年4月> 国際文化情報A(英 語圏) 国際文化情報B(英

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		国際文化情報D(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	小林 伸雄 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞ 情報科学 Javaプログラミング入門
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞ コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 電気電子工学入門
		曾澤 邦夫

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		国際文化情報D(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	小林 伸雄 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	教授	谷野 章 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 ＜平成30年4月＞ 情報科学 Javaプログラミング入門
兼担	教授	濱口 清治 ＜平成30年4月＞ コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞ 電気電子工学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	<平成30年4月> アルゴリズム基礎
兼担	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学 農林生産学概論
兼担	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	坂野 鋭 <平成30年4月> アルゴリズム基礎
兼担	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学 農林生産学概論
兼担	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地学通論 地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地学通論 地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	准教授	久保 満佐子 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	准教授	周 海 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	李 樹庭 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	新城 淳史 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	森本 卓也 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞ 経済原論 食と農の経済概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	准教授	久保 満佐子 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞ 農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼担	准教授	周 海 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	李 樹庭 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	新城 淳史 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	森本 卓也 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞ 経済原論 食と農の経済概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		農林生産学概論
兼担	講師	中村和歌子 ＜平成30年4月＞ 信号理論
兼担	講師	管原 庄吾 ＜平成30年4月＞ 基礎分析化学
兼担	講師	木原 康孝 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	講師	田村 晋司 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	助教	高橋 絵里奈 ＜平成30年4月＞ 森林学概論 農林生産学概論
兼担	助教	秋廣 高志 ＜平成30年4月＞ 細胞生物学 基礎生物学
兼担	助教	中間 由紀子 ＜平成30年4月＞ 食と農の経済概論
兼担	助教	高田 晋史 ＜平成30年4月＞ 食と農の経済概論
兼担	助教	林 昌平 ＜平成30年4月＞ 生物学 環境共生科学
兼担	助教	須貝 杏子 ＜平成30年4月＞ 遺伝学
兼担	助教	下倉 良太 ＜平成30年4月＞ 住環境工学
兼担	助教	ケイ ツ ラ ＜平成30年4月＞ 住環境工学
兼担	助教	清水 悠 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	助教	深田 耕太郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		農林生産学概論
兼担	講師	中村和歌子 ＜平成30年4月＞ 信号理論
兼担	講師	管原 庄吾 ＜平成30年4月＞ 基礎分析化学
兼担	講師	木原 康孝 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	講師	田村 晋司 ＜平成30年4月＞ 機械工学入門
兼担	准教授	高橋 絵里奈 ＜平成30年4月＞ 森林学概論 農林生産学概論
兼担	助教	秋廣 高志 ＜平成30年4月＞ 細胞生物学 基礎生物学
兼担	助教	中間 由紀子 ＜平成30年4月＞ 食と農の経済概論
兼担	助教	高田 晋史 ＜平成30年4月＞ 食と農の経済概論
兼担	助教	林 昌平 ＜平成30年4月＞ 生物学 環境共生科学
兼担	助教	須貝 杏子 ＜平成30年4月＞ 遺伝学
兼担	助教	下倉 良太 ＜平成30年4月＞ 住環境工学
兼担	助教	ケイ ツ ラ ＜平成30年4月＞ 住環境工学
兼担	助教	清水 悠 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	助教	深田 耕太郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月>
		プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月>
		基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月>
		化学基礎B
兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月>
		地学通論
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月>
		理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
		泉 久美子

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月>
		プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月>
		基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月>
		化学基礎B
兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月>
		地学通論
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月>
		理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
		泉 久美子

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	<平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 芸術文化 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	<平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化 I
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 芸術文化 I

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
6	4	5	1	16	6	4	5	1	16	6	4	5	1	16
(6)	(4)	(5)	(1)	(16)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{16} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{16} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{16} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>該当なし</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 数理科学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム～授業設計から評価まで～」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 知能情報デザイン学科 学士(総合理工学)	工学関係	4年	50人	3年次 2人	204人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	50人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.00倍	
志願者数	161人 () [3人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	110人 () [3人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	57人 () [3人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	50人 () [2人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.00倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	50 [2] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	50 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	50 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	50 人	0 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{50} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 知能情報デザイン学科>

(情報システムデザインコース)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
食と農の経済概論	1前		1								1	
森林学概論	1前		1								1	
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4				1					
	基礎数学 I	1前		2			1					
	基礎数学 II	1後		2			1					
	アルゴリズム基礎	1後		2			1					
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
基礎線形代数学 I C	1前										1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2			1					6
	企業実践インターンシップB	3通		2			1					6
	海外就業体験	1通		2								2
	データサイエンス I	1後		2						1		
	データサイエンス II	2前		4						1		
	データベース	2前		2			1					
	インテリジェントコンピューティング	2後		2					1			
	ITシステム開発論	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1					
	計算機アーキテクチャ I	2前	2				1					
	ソフトウェア工学	2前	2				1					
	オペレーティングシステム	2前	2				1					
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2					1				
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2				1					
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2				1					
	情報処理演習	1前	2							1		
	情報数学基礎	1前	2				1					
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2							1		
	情報システムと職業	3前	2				1					
	コンピュータネットワーク	2後	2					1				
システム創成プロジェクト I	2前	2							1			
システム創成プロジェクト II	2後	2				1	1	1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								2
	園芸生産学概論	1後		1								3
食と農の経済概論	1後		1								7	
森林学概論	1後		1								4	
基盤科目	Cプログラミング	1前	4					1				
	Javaプログラミング	1後	4					1				
	基礎数学 I	1前		2			1					
	基礎数学 II	1後		2			1					
	アルゴリズム基礎	1後		2			1					
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
基礎線形代数学 I C	1前										1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2				1				5
	企業実践インターンシップB	3通		2				1				5
	海外就業体験	1通		2								2
	データサイエンス I	1後		2						1		
	データサイエンス II	2前		4						1		
	データベース	2前		2				1				
	インテリジェントコンピューティング	2後		2					1			
	ITシステム開発論	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1					
	計算機アーキテクチャ I	2前	2				1					
	ソフトウェア工学	2前	2				1					
	オペレーティングシステム	2前	2				1					
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2					1				
ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2				1						
コンピュータサイエンス基礎	1前	2				1						
情報処理演習	1前	2							1			
情報数学基礎	1前	2				1						
アルゴリズムとデータ構造	2前	2							1			
情報システムと職業	3前	2				1						
コンピュータネットワーク	2後	2					1					
システム創成プロジェクト I	2前	2							1			
システム創成プロジェクト II	2後	2				1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	システム創成プロジェクトⅢ	3前後	6			1	1	1				
	Rubyプログラミング	1後	2			1	1		1			
	記号論理学	1後	2				1					
	Cプログラミング応用演習	1後	2						1			
	オートマトンと計算理論	2後	2			1						
	マルチメディア工学	3前	2					1				
	計算機アーキテクチャⅡ	2後	2			1						
	人間と工学	2後	2				1					3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2				1					
	基礎データ構造演習	3前	2				1					
	プログラミング言語と処理系	3後	2				1					
	コンピュータセキュリティ	3後	2						1			
	情報と社会・倫理	2後	2						1			
	IT産業論	1前	2									1
	基礎情報技術英語	3前後	4									1
	基本情報処理技術特論	3前後	4			1	1					
	コンピュータサイエンス講究	3前	2			4	4	1	4			
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2			4	4	1	4			
	卒業研究	4前後	8			4	4	1	4			
	アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前後	2									1
	アドバンスドインフォマティクスⅡ	2前後	2									1
アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅣ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅥ	2前後	2									1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	システム創成プロジェクトⅢ	3前後	6			1	1					
	Rubyプログラミング	1後	2			1			1			
	記号論理学	1後	2				1					
	Cプログラミング応用演習	1後	2						1			
	オートマトンと計算理論	2後	2			1						
	マルチメディア工学	3前	2					1				
	計算機アーキテクチャⅡ	2後	2			1						
	人間と工学	2後	2				1					3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2				1					
	基礎データ構造演習	3前	2				1					
	プログラミング言語と処理系	3後	2				1					
	コンピュータセキュリティ	3後	2						1			
	情報と社会・倫理	2後	2						1			
	IT産業論	1前	2									1
	基礎情報技術英語	3前後	4									1
	基本情報処理技術特論	3前後	4			1	1					
	コンピュータサイエンス講究	3前	2					5	4	1	4	
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2					5	4	1	4	
	卒業研究	4前後	8					5	4	1	4	
	アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前後	2									1
	アドバンスドインフォマティクスⅡ	2前後	2									1
アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅣ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前後	2									1	
アドバンスドインフォマティクスⅥ	2前後	2									1	
就業体験	2通			1								
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

(データサイエンスコース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2									3
	動物学	1後	2									4
	植物学	1後	2									5
	微生物学	1後	2									3
	生物学	1前	2									6
	生態学	1後	2									4
	細胞生物学	1前	2									2
	基礎分子生物学	1後	2									1
	基礎土壌学	1後	2									2
	水環境学	1後	2									2
	経済源論	1後	2									1
	資源作物・畜産学概論	1前	1									1
	園芸生産学概論	1前	1									1
	食と農の経済概論	1前	1									1
	森林学概論	1前	1									1
基盤	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学Ⅰ	1前	2			1						
	基礎数学Ⅱ	1後	2			1						
	アルゴリズム基礎	1後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2									3
	動物学	1後	2									4
	植物学	1後	2									4
	微生物学	1後	2									3
	生物学	1前	2									6
	生態学	1後	2									5
	細胞生物学	1前	2									2
	基礎分子生物学	1後	2									1
	基礎土壌学	1後	2									2
	水環境学	1後	2									2
	経済源論	1後	2									1
	資源作物・畜産学概論	1後	1									2
	園芸生産学概論	1後	1									3
	食と農の経済概論	1後	1									7
	森林学概論	1後	1									4
基盤	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学Ⅰ	1前	2			1						
	基礎数学Ⅱ	1後	2			1						
	アルゴリズム基礎	1後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
盗科目	基礎微分積分学 I A	1前									1
	基礎微分積分学 I B	1前		2							1
	基礎微分積分学 I C	1前									1
	基礎線形代数学 I A	1前									1
	基礎線形代数学 I B	1前		2							1
	基礎線形代数学 I C	1前									1
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1					6
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					6
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンス I	1後	2						1		
	データサイエンス II	2前	4						1		
	データベース	2前	2			1					
	インテリジェントコンピューティング	2後	2				1				
	ITシステム開発論	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2			1					
	計算機アーキテクチャ I	2前	2			1					
	ソフトウェア工学	2前	2			1					
	オペレーティングシステム	2前	2			1					
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2				1				
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2			1					
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2			1					
	情報処理演習	1前	2						1		
	情報数学基礎	1前	2			1					
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2						1		
	情報システムと職業	3前	2			1					
	コンピュータネットワーク	2後	2				1				
	システム創成プロジェクト I	2前	2						1		
	システム創成プロジェクト II	2後	2			1	1	1			
	システム創成プロジェクト III	3前後	6			1	1	1			
	Rubyプログラミング	1後	2			1	1		1		
	記号論理学	1後	2				1				
	Cプログラミング応用演習	1後	2						1		
	オートマトンと計算理論	2後	2			1					
	マルチメディア工学	3前	2					1			
	計算機アーキテクチャ II	2後	2			1					
	人間と工学	2後	2				1				3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2				1				
	基礎データ構造演習	3前	2				1				
	プログラミング言語と処理系	3後	2				1				
	コンピュータセキュリティ	3後	2						1		
情報と社会・倫理	2後	2						1			
IT産業論	1前	2								1	
基礎情報技術英語	3前後	4								1	
基本情報処理技術特論	3前後	4			1	1					
コンピュータサイエンス講究	3前	2			4	4	1	4			
コンピュータサイエンス研究演習	3後	2			4	4	1	4			
卒業研究	4前後	8			4	4	1	4			
アドバンスドインフォマティクス I	2前後	2								1	
アドバンスドインフォマティクス II	2前後	2								1	
アドバンスドインフォマティクス III	2前後	2								1	
アドバンスドインフォマティクス IV	2前後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
盗科目	基礎微分積分学 I A	1前									1
	基礎微分積分学 I B	1前		2							1
	基礎微分積分学 I C	1前									1
	基礎線形代数学 I A	1前									1
	基礎線形代数学 I B	1前		2							1
	基礎線形代数学 I C	1前									1
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1					5
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					5
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンス I	1後	2							1	
	データサイエンス II	2前	4							1	
	データベース	2前	2					1			
	インテリジェントコンピューティング	2後	2						1		
	ITシステム開発論	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1				
	計算機アーキテクチャ I	2前	2					1			
	ソフトウェア工学	2前	2					1			
	オペレーティングシステム	2前	2					1			
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2						1		
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2					1			
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2					1			
	情報処理演習	1前	2							1	
	情報数学基礎	1前	2					1			
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2							1	
	情報システムと職業	3前	2						1		
	コンピュータネットワーク	2後	2						1		
	システム創成プロジェクト I	2前	2							1	
	システム創成プロジェクト II	2後	2					1	1		
	システム創成プロジェクト III	3前後	6					1	1		
	Rubyプログラミング	1後	2					1	1	1	
	記号論理学	1後	2						1		
	Cプログラミング応用演習	1後	2							1	
	オートマトンと計算理論	2後	2					1			
	マルチメディア工学	3前	2							1	
	計算機アーキテクチャ II	2後	2					1			
	人間と工学	2後	2						1		3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2						1		
	基礎データ構造演習	3前	2						1		
	プログラミング言語と処理系	3後	2						1		
	コンピュータセキュリティ	3後	2							1	
情報と社会・倫理	2後	2							1		
IT産業論	1前	2								1	
基礎情報技術英語	3前後	4								1	
基本情報処理技術特論	3前後	4					1	1			
コンピュータサイエンス講究	3前	2						5	4	4	
コンピュータサイエンス研究演習	3後	2						5	4	4	
卒業研究	4前後	8						5	4	4	
アドバンスドインフォマティクス I	2前	2								1	
アドバンスドインフォマティクス II	2後	2								1	
アドバンスドインフォマティクス III	2前	2								1	
アドバンスドインフォマティクス IV	2後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	アドバンスドインフォマティクスV	2前後		2								1
	アドバンスドインフォマティクスVI	2前後		2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	アドバンスドインフォマティクスV	2前		2								1
	アドバンスドインフォマティクスVI	2後		2								1
	就業体験	2通			1							
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

留学生対象(学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2								5
情報科学	2前	2									8	
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2								1
その他の教養育成科目												
自然科学	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2								25

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2								3
情報科学	2前	2									8	
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2								1
その他の教養育成科目												
自然科学	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2								25

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系学部共通科目	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2		1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2		1					
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	Cプログラミング	2前	4				1				
	Javaプログラミング	2後	4			1					
	基礎数学Ⅰ	2前	2			1					
	基礎数学Ⅱ	2後	2			1					
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
系学部共通科目	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2			1				
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2			1				
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	Cプログラミング	2前	4							1	
	Javaプログラミング	2後	4					1			
	基礎数学Ⅰ	2前	2					1			
	基礎数学Ⅱ	2後	2					1			
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトⅡ」「システム創成プロジェクトⅢ」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「Rubyプログラミング」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任に伴い、「コンピュータサイエンス講究」「コンピュータサイエンス研究演習」「卒業研究」の専任教員配置を「教授4、准教授4、講師1、助教4」から「教授5、准教授4、講師1、助教4」に変更。
- ・誤記により、「アドバンスドインフォマティクスⅠ」「アドバンスドインフォマティクスⅡ」「アドバンスドインフォマティクスⅢ」「アドバンスドインフォマティクスⅣ」「アドバンスドインフォマティクスⅤ」「アドバンスドインフォマティクスⅥ」の配当年次を「2年前後期」から「2年前期」(Ⅰ、Ⅲ及びⅤ)、「2年後期」(Ⅱ、Ⅳ及びⅥ)に変更。
- ・授業科目「就業体験」を追加。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

情報システムデザインコース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38 科目	82 科目	科目	120 科目	38 科目 []	82 科目 []	1 科目 [+1]	121 科目 []	

データサイエンスコース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
37 科目	83 科目	科目	120 科目	37 科目 []	83 科目 []	1 科目 [+1]	121 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{120} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれてなかったため(28)			
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかったため(28)			
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡				
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてなかったため(28)			
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡				
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ () ()	大学全体 生物資源科学部2号館渡り廊下等が含まれてなかったため(28)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟の改修により増加したもの。また実験実習室は実験室のみ記載していたものに実習室を加えたため(28)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学部 知能情報デザイン学科			15 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能のため、大学全体の数	
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少(30)	
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少(29) 集計方法変更による増加(29) 購入等による増加(28)	
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたため(28)		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
法文学部			3年次 10人	20人					
法経学科	4	80		320	学 士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学 士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学 士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学 士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学 士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町 1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学 士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学 士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学 士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学 士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学 士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学 士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学 士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学 士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学 士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度	同上	
生物科学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学 士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修 士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修 士 (経済学) 修 士 (社会科学) 修 士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 知能情報デザイン学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	平川 正人 <平成30年4月>	専	教授	平川 正人 <平成30年4月>
		オペレーティングシステム ヒューマン・コンピュータ・インタラクション 情報システムと職業システム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII Rubyプログラミング コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究			オペレーティングシステム ヒューマン・コンピュータ・インタラクション 情報システムと職業システム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII Rubyプログラミング コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	教授	會澤 邦夫 <平成30年4月>	専	教授	會澤 邦夫 <平成30年4月>
		基礎数学I 基礎数学II アルゴリズム基礎 情報数学基礎 オートマトンと計算理論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究			基礎数学I 情報数学基礎 オートマトンと計算理論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	教授	濱口 清治 <平成30年4月>	専	教授	濱口 清治 <平成30年4月>
		コンピュータ・ハードウェア基礎 計算機アーキテクチャI コンピュータサイエンス基礎 計算機アーキテクチャII コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究			コンピュータ・ハードウェア基礎 計算機アーキテクチャI コンピュータサイエンス基礎 計算機アーキテクチャII コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	教授	神谷 年洋 <平成30年4月>	専	教授	神谷 年洋 <平成30年4月>
		Javaプログラミング ソフトウェア工学 基本情報処理技術特論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 Javaプログラミング入門			Javaプログラミング ソフトウェア工学 基本情報処理技術特論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 Javaプログラミング入門
			専	教授	坂野 鋭 <平成30年4月>
					基礎数学II アルゴリズム基礎 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鈴木 貢 <平成30年4月> コンピュータハードウェア実験 プログラミング言語と処理系 基本情報処理技術特論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 記号論理学 基礎データ構造演習 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	廣富 哲也 <平成30年4月> Cプログラミングシステム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII Rubyプログラミング人間と工学 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	神崎 映光 <平成30年4月> データベース コンピュータネットワーク コンピュータネットワーク実験 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	講師	六井 淳 <平成30年4月> インテリジェントコンピューティング Cプログラミングシステム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII マルチメディア工学 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	山田 泰寛 <平成30年4月> システム創成プロジェクトI Rubyプログラミング Cプログラミング応用演習 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		システム研究演習 卒業研究
専	准教授	鈴木 貢 <平成30年4月> コンピュータハードウェア実験 プログラミング言語と処理系 基本情報処理技術特論 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月> 記号論理学 基礎データ構造演習 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	廣富 哲也 <平成30年4月> Cプログラミングシステム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII Rubyプログラミング人間と工学 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	准教授	神崎 映光 <平成30年4月> データベース コンピュータネットワーク コンピュータネットワーク実験 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	講師	六井 淳 <平成30年4月> インテリジェントコンピューティング Cプログラミング マルチメディア工学 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	山田 泰寛 <平成30年4月> システム創成プロジェクトI Rubyプログラミング Cプログラミング応用演習 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		ンス研究演習 卒業研究
専	助教	森住 大樹 <平成30年4月>
		情報処理演習 アルゴリズムとデータ構造 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	伯田 恵輔 <平成30年4月>
		コンピュータセキュリティ 情報と社会・倫理 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	白井 匡人 <平成30年4月>
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学 生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		ンス研究演習 卒業研究
専	助教	森住 大樹 <平成30年4月>
		情報処理演習 アルゴリズムとデータ構造 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	伯田 恵輔 <平成30年4月>
		コンピュータセキュリティ 情報と社会・倫理 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
専	助教	白井 匡人 <平成30年4月>
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学 生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月>
		生態学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 化学基礎

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 化学基礎

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	臼杵 年 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	大庭 卓也 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞
		海外就業体験
兼担	教授	廣光 一郎 ＜平成30年4月＞
		海外就業体験
兼担	教授	リスキー カメラ ＜平成30年4月＞
		国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞
		地球環境科学概論
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞
		地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞
		健康スポーツ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	大庭 卓也 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	教授	三瓶 良和 ＜平成30年4月＞
		企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞
		海外就業体験
兼担	教授	廣光 一郎 ＜平成30年4月＞
		海外就業体験
兼担	教授	リスキー カメラ ＜平成30年4月＞
		国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞
		地球環境科学概論
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞
		地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞
		健康スポーツ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	教授	芦田 文博 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	教授	吉田 和信 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月>
		電気電子工学入門
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月>
		遺伝学 基礎生物学
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月>
		動物学
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月>
		動物学
		小林 和広 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	教授	芦田 文博 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	教授	吉田 和信 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月>
		電気電子工学入門
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月>
		遺伝学 基礎生物学
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月>
		遺伝学 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月>
		動物学
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月>
		動物学
		小林 和広 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼任	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概 論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼任	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概 論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月>
		地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月>
		日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月>
		日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月>
		基礎生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月>
		地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月>
		日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月>
		日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月>
		基礎生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月>
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	講師	イェリック ヨハネ <平成30年4月>
		微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月>
		微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月>
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月>
		基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	講師	イェリック ヨハネ <平成30年4月>
		微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月>
		微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械工学入門
兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	助教	ファム ホン アン <平成30年4月>
		物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月>
		物理学
兼任	助教	ゲイン ツ ラ <平成30年4月>
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月>
		プロジェクトセ ミナーⅠ プロジェクトセ ミナーⅡ プロジェクトセ ミナーⅢ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学
兼任	助教	ファム ホン アン <平成30年4月>
		物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月>
		物理学
兼任	助教	ゲイン ツ ラ <平成30年4月>
		建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月>
		プロジェクトセ ミナーⅠ プロジェクトセ ミナーⅡ プロジェクトセ ミナーⅢ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月>
		化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月>
		理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月>
		日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月>
		化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月>
		理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月>
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月>
		日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月>
		日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月>
		日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月>
		芸術文化Ⅰ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は本字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・坂野教授就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
4	4	1	4	13	6	4	1	3	14	5	4	1	4	14
(6)	(4)	(1)	(3)	(14)						[+1]	[0]	[0]	[0]	[+1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数**を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{13} = \boxed{107.69} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{13} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 知能情報デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 機械・電気電子工学科 学士(総合理工学)	工学関係	4年	64人	3年次 2人	260人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	64人 () [若干名]	人	人	人	人	人	人	人	1.00倍	
志願者数	412人 () [6人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	233人 () [6人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	76人 () [3人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学数	64人 () [2人]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.00倍									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	64 [2] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	64 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	64 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	64 人	0 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{64} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 機械・電気電子工学科>

(機械工学コース・電気電子工学コース)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
森林学概論	1前		1								1	
基盤科目	機械工学概論	1前		2			1					
	電気電子工学概論	1前		2		2		1				
	コンピューターセミナー	1前		2			1					
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		7	7	2	3			
	基礎実験	1後	2						3			
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
化学基礎B	1前		2								1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								7
	企業実践インターンシップB	3通		2								7
	海外就業体験	1通		2								2
	工業力学Ⅰ	1前		2		1						
	工業力学Ⅱ	1後		2		1						
	工業力学Ⅲ	2前		2		1						
	システムと制御	1後		2		1						
	制御工学Ⅰ	2前		2		1						
	制御工学Ⅱ	2後		2		1						
	制御工学Ⅲ	3前		2		1						
	ロボット工学	3後		2			1					
	流体力学基礎	2前		2			1					
	工業熱力学	2後		2			1					
	熱流体工学Ⅰ	3前		2			1					
	熱流体工学Ⅱ	3後		2			1					
	材料力学Ⅰ	2後		2			1					
	材料力学Ⅱ	3前		2			1					
	材料力学Ⅲ	3後		2			1					
	機械力学Ⅰ	2後		2				1				
機械力学Ⅱ	3前		2				1					
機械力学Ⅲ	3後		2				1					
機構学	2前		2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								2
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								7
森林学概論	1後		1								4	
基盤科目	機械工学概論	1前		2			1					
	電気電子工学概論	1前		2		2	1					
	コンピューターセミナー	1前		2			1					
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		7	7	2	3			
	基礎実験	1後	2						3			
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
化学基礎B	1前		2								1	
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								6
	企業実践インターンシップB	3通		2								6
	海外就業体験	1通		2								2
	工業力学Ⅰ	1前		2		1						
	工業力学Ⅱ	1後		2		1						
	工業力学Ⅲ	2前		2		1						
	システムと制御	1後		2		1						
	制御工学Ⅰ	2前		2		1						
	制御工学Ⅱ	2後		2		1						
	制御工学Ⅲ	3前		2		1						
	ロボット工学	3後		2			1					
	流体力学基礎	2前		2			1					
	工業熱力学	2後		2			1					
	熱流体工学Ⅰ	3前		2			1					
	熱流体工学Ⅱ	3後		2			1					
	材料力学Ⅰ	2後		2			1					
	材料力学Ⅱ	3前		2			1					
	材料力学Ⅲ	3後		2			1					
	機械力学Ⅰ	2後		2				1				
機械力学Ⅱ	3前		2				1					
機械力学Ⅲ	3後		2				1					
機構学	2前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	機械要素	2後		2			1					
	機械計測	3後		2			1					
	機械製図基礎	2前		2					1			
	機械設計製図	2後		2			1					
	機械CAD	3前		2			1					
	機械設計演習	3後		2			1					
	電気電子工学応用	1後		2		3	1					
	回路理論 I	1後		2					1			
	回路理論 II	2前		2		1						
	電磁気学 I	2後		2		1						
	電磁気学 II	2前		2							1	
	電気数学	2前		2				1				
	計測工学基礎	2前		2		1						
	電子回路基礎	2後		2		1						
	電子回路 I	3前		2		1						
	電子回路 II	3後		2		1						
	半導体デバイス I	3後		2							1	
	電磁波工学	3前		2			1					
	通信工学	2後		2		1						
	信号理論	3前		2					1			
	光工学 I	2後		2		1						
	光工学 II	3後		2		1						
	光計測	3前		2		1						
	電磁気計測	3後		2		1						
	電気システム I	3前		2							1	
	電気システム II	3後		2							1	
	人間と工学	2後		2		1			1		2	
	プログラミング入門 I	1後		2		1						
	プログラミング入門 II	2前		2		1						
	プログラミング基礎	2後		2			1					
	コンピューターネットワーク基礎	3前		2			1					
	工科系の複素関数論	2前		2							1	
工科系の微分方程式	2後		2							1		
確率・統計	3前		2							1		
技術と社会	3後		2		3					8		
プロジェクトセミナー	3後		2		7	7	2	3				
機械・電気電子工学実験 I	2前	2						3				
機械・電気電子工学実験 II	2後	2						3				
機械・電気電子工学実験 III	3前	2				2		3				
外書輪読	4前	2			7	7	2	3				
卒業研究	4通	8			7	7	2	3				
工業概論	3後		2		5					10		
職業指導概説 I	2前			2						1		
無線法規	3前									1		
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	機械要素	2後		2			1					
	機械計測	3後		2			1					
	機械製図基礎	2前		2					1			
	機械設計製図	2後		2			1					
	機械CAD	3前		2			1					
	機械設計演習	3後		2			1					
	電気電子工学応用	1後		2		3	1					
	回路理論 I	1後		2					1			
	回路理論 II	2前		2		1						
	電磁気学 I	2後		2		1						
	電磁気学 II	2前		2				1				
	電気数学	2前		2					1			
	計測工学基礎	2前		2		1						
	電子回路基礎	2後		2		1						
	電子回路 I	3前		2		1						
	電子回路 II	3後		2		1						
	半導体デバイス I	3後		2							1	
	電磁波工学	3前		2				1				
	通信工学	2後		2		1						
	信号理論	3前		2					1			
	光工学 I	2後		2		1						
	光工学 II	3後		2		1						
	光計測	3前		2		1						
	電磁気計測	3後		2		1						
	電気システム I	3前		2					1			
	電気システム II	3後		2					1			
	人間と工学	2後		2		1				1		2
	プログラミング入門 I	1後		2		1						
	プログラミング入門 II	2前		2		1						
	プログラミング基礎	2後		2			1					
	コンピューターネットワーク基礎	3前		2			1					
	工科系の複素関数論	2前		2							1	
	工科系の微分方程式	2後		2							1	
	確率・統計	3前		2							1	
	技術と社会	3後		2		3					8	
	プロジェクトセミナー	3後		2		7	7	2	3			
	機械・電気電子工学実験 I	2前	2							3		
	機械・電気電子工学実験 II	2後	2							3		
	機械・電気電子工学実験 III	3前	2				2		3			
	外書輪読	4前	2			7	7	2	3			
	卒業研究	4通	8			7	7	2	3			
	工業概論	3後		2		5					8	
	職業指導概説 I	2前			2						1	
	無線法規	3前									1	
	情報通信網工学	3前									1	
	電気通信システム	3前									1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	基盤科目 総合理工学部で開講する基盤科目										6
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25		4
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25		2
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25		1
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25		2
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25		2
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25		1
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	基盤科目 総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		4
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25		2
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		1
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		2
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25		2
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		1
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

留学生対象 (学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2								5
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
自然科学系学部 部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
専門科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2								3
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
自然科学系学部 部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
専門科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2		2	5	1			
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2		1						
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	基礎実験	1後		2				3			
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く) 総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤科目	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2		2	5	1			
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2		1						
建築デザイン概論 Architectural design	1前		2							1	
専門科目	基礎実験	1後		2				3			
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く) 総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気電子工学概論」の専任教員の配置を「教授2、講師1」から「教授2、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気システムⅠ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気システムⅡ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の兼任教員の配置を「兼任10」から「兼任8」に変更。
- ・授業科目「情報通信網工学」「電気通信システム」を追加。要卒業単位外。電気通信主任技術者認定科目。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

機械工学コース・電気電子工学コース・理工特別コース・パイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	116 科目	1 科目	137 科目	20 科目 []	116 科目 []	1 科目 []	137 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{137} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれて なかったため(28)			
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかつ たため(28)			
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡				
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてな かったため(28)			
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡				
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ (㎡) (㎡)	大学全体 生物資源科学部2号館渡り 廊下等が含まれてなかつ たため(28)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟 の改修により増加したもの。ま た実験実習室は実験室のみ記載 していたものに実習室を加えた ため(28)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学部 機械・電気電子工学科			19 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 のため、大学全体の数	
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少 (30)	
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少 (29) 集計方法変更による増 加(29) 購入等による増加(28)	
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態 調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたた め(28)		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)		
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しそのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
法文学部	年	人	3年次 10人	20		倍			
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度		
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 機械・電気電子工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	矢野 澄男 <平成30年4月>	専	教授	矢野 澄男 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電子回路基礎 電子回路Ⅰ 電子回路Ⅱ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究			機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電子回路基礎 電子回路Ⅰ 電子回路Ⅱ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
専	教授	芦田 文博 <平成30年4月>	専	教授	芦田 文博 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 工業力学Ⅰ 工業力学Ⅱ 工業力学Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 機械工学入門			機械・電気電子工学 基礎セミナー 工業力学Ⅰ 工業力学Ⅱ 工業力学Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 機械工学入門
専	教授	吉田 和信 <平成30年4月>	専	教授	吉田 和信 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー システムと制御 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ 制御工学Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 機械工学入門			機械・電気電子工学 基礎セミナー システムと制御 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ 制御工学Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 機械工学入門
専	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月>	専	教授	縄手 雅彦 <平成30年4月>
		電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 計測工学基礎 人間と工学 プログラミング入門 Ⅰ プログラミング入門 Ⅱ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 電気電子工学概論			電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 計測工学基礎 人間と工学 プログラミング入門 Ⅰ プログラミング入門 Ⅱ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論 電気電子工学概論
専	教授	増田 浩次 <平成30年4月>	専	教授	増田 浩次 <平成30年4月>
		電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 通信工学 光工学Ⅱ プロジェクトセ ミナー			電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 通信工学 光工学Ⅱ プロジェクトセ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		外書輪読 卒業研究
専	教授	伊藤 文彦 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 回路理論Ⅱ 光工学Ⅰ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論
		横田 正幸 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電磁気学Ⅰ 光計測 電磁気計測 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論
専	准教授	周 海 <平成30年4月> コンピューターセ ミナー 機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械計測 機械CAD プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
		李 樹庭 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械要素 機械設計製図 機械設計演習 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー ロボット工学 機構学 プログラミング基礎 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
		下舞 豊志 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電磁波工学 コンピューターネ ットワーク基礎 プロジェクトセ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		外書輪読 卒業研究
専	教授	伊藤 文彦 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 回路理論Ⅱ 光工学Ⅰ 技術と社会 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論
		横田 正幸 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電磁気学Ⅰ 光計測 電磁気計測 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 工業概論
専	准教授	周 海 <平成30年4月> コンピューターセ ミナー 機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械計測 機械CAD プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
		李 樹庭 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械要素 機械設計製図 機械設計演習 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー ロボット工学 機構学 プログラミング基礎 プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
		下舞 豊志 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電気電子工学応用 電磁波工学 コンピューターネ ットワーク基礎 プロジェクトセ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		外書輪読 卒業研究
専	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 流体力学基礎 工業熱力学 熱流体工学Ⅰ 熱流体工学Ⅱ プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 材料力学Ⅲ プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	講師	中村 和歌子 <平成30年4月>
		電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 回路理論Ⅰ 電気数学 信号理論 プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究
専	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械力学Ⅰ 機械力学Ⅱ 機械力学Ⅲ 機械製図基礎 プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	助教	伊藤 史人 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 人間と工学 機械・電機電子工学 実験Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		外書輪読 卒業研究
専	准教授	新城 淳史 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 流体力学基礎 工業熱力学 熱流体工学Ⅰ 熱流体工学Ⅱ プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	准教授	森本 卓也 <平成30年4月>
		機械工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 材料力学Ⅲ プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	准教授	荒川 弘之 <平成30年4月>
		電機電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 電磁気学Ⅱ 電気システムⅠ 電気システムⅡ プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究
専	講師	中村 和歌子 <平成30年4月>
		電気電子工学概論 機械・電気電子工学 基礎セミナー 回路理論Ⅰ 電気数学 信号理論 プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究
専	講師	田村 晋司 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 機械力学Ⅰ 機械力学Ⅱ 機械力学Ⅲ 機械製図基礎 プロジェクトセミナー 外書輪読 卒業研究 機械工学入門
専	助教	伊藤 史人 <平成30年4月>
		機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 人間と工学 機械・電機電子工学 実験Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
専	助教	都築 卓有規 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 機械・電機電子工学 実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
専	助教	北村 心 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 機械・電機電子工学 実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 動物学 資源作物・畜産学概 論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 動物学
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
専	助教	都築 卓有規 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 機械・電機電子工学 実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
専	助教	北村 心 <平成30年4月> 機械・電気電子工学 基礎セミナー 基礎実験 機械・電機電子工学 実験Ⅰ 機械・電機電子工学 実験Ⅱ 機械・電機電子工学 実験Ⅲ プロジェクトセ ミナー 外書輪読 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 動物学 資源作物・畜産学概 論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 動物学
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 工業概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼任	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼任	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼任	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼任	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼任	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼任	教授	吉村 哲彦 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターン シップA 企業実践インターン シップB 工業概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		化学基礎
兼任	教授	汪 発武 <平成30年4月> 技術と社会 地球環境科学概論
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
兼任	教授	三瓶 良和 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	臼杵 年 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 技術と社会
兼任	教授	大庭 卓也 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 技術と社会
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	山口 勲 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 工業概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		化学基礎
兼任	教授	汪 発武 <平成30年4月> 技術と社会 地球環境科学概論
兼任	教授	平川 正人 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
兼任	教授	三瓶 良和 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 地球物質資源科学概 論
兼任	教授	大庭 卓也 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	藤田 恭久 <平成30年4月> 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 技術と社会
兼任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	廣光 一郎 <平成30年4月> 海外就業体験
兼任	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	山口 勲 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 工業概論
兼任	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 工業概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	澤田樹一郎 <平成30年4月> 工業概論
兼担	教授	リスクー カメラ <平成30年4月> 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	入月 俊明 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	澤田樹一郎 <平成30年4月> 工業概論
兼担	教授	リスクー カメラ <平成30年4月> 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	入月 俊明 <平成30年4月> 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学
兼担	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学 生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学 農林生産学概論
兼担	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学 生物学実験
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
兼担	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学 細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月>
		基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	講師	小林 久高 <平成30年4月>
		工業概論
兼任	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月>
		情報科学
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月>
		情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月>
		情報科学
兼任	准教授	増本 清 <平成30年4月>
		情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	中園 博美 <平成30年4月>
		日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼任	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月>
		日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼任	准教授	石井 将幸 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月>
		基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月>
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	小林 久高 <平成30年4月>
		工業概論
兼任	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月>
		情報科学
兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月>
		情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成30年4月>
		情報科学
兼任	准教授	増本 清 <平成30年4月>
		情報科学 地球環境科学概論
兼任	准教授	中園 博美 <平成30年4月>
		日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼任	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月>
		日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼任	准教授	石井 将幸 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	准教授	泉 洋平 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼担	准教授	江角 智也 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼担	准教授	大平 寛人 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	講師	管原 庄吾 ＜平成30年4月＞
		基礎分析化学
兼担	講師	木原 康孝 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	講師	イェリツシ ヨハネ ＜平成30年4月＞
		微生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
	授	環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	土肥 誠 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	准教授	門脇 正行 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼担	准教授	江角 智也 ＜平成30年4月＞
		農林生産学概論
兼担	准教授	丸田 隆典 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学
兼担	准教授	大平 寛人 ＜平成30年4月＞
		地球物質資源科学概論
兼担	講師	保永 展利 ＜平成30年4月＞
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	講師	管原 庄吾 ＜平成30年4月＞
		基礎分析化学
兼担	講師	木原 康孝 ＜平成30年4月＞
		環境共生科学
兼担	講師	イェリツシ ヨハネ ＜平成30年4月＞
		微生物学

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
		ﾌﾞﾗﾝｸ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 遺伝学
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 農林生産学概論
		ﾌﾞﾗﾝｸ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	助教	＜平成30年4月＞ 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 ＜平成30年4月＞ 物理学
兼任	助教	松尾 安浩 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼任	助教	ゲイン ツ ラ ＜平成30年4月＞ 建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセ ミナーⅠ プロジェクトセ ミナーⅡ プロジェクトセ ミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 ＜平成30年4月＞ 化学基礎B
兼任	講師	八十 致雄 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	石田 正人 ＜平成30年4月＞ 職業指導概説Ⅰ
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セ ミナーⅠ 理工専門英語セ ミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ ＜平成30年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	助教	＜平成30年4月＞ 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 ＜平成30年4月＞ 物理学
兼任	助教	松尾 安浩 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学
兼任	助教	ゲイン ツ ラ ＜平成30年4月＞ 建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 ＜平成30年4月＞ プロジェクトセ ミナーⅠ プロジェクトセ ミナーⅡ プロジェクトセ ミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	春日 邦宣 ＜平成30年4月＞ 化学基礎B
兼任	講師	白杵 年 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	八十 致雄 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 ＜平成30年4月＞ 技術と社会
兼任	講師	石田 正人 ＜平成30年4月＞ 職業指導概説Ⅰ
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 ＜平成30年4月＞ 理工専門英語セ ミナーⅠ 理工専門英語セ ミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ ＜平成30年4月＞

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 芸術文化I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化I
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 芸術文化I

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・荒川准教授就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
7	7	2	3	19	7	7	2	3	19	7	7	2	3	19
(7)	(7)	(2)	(3)	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数**を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{19}{19} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{19} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>該当なし</p>

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 機械・電気電子工学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成29年4月)		
物理・マテリアル 工学科長	(ミヨシ キヨタカ) 三好 清貴 (平成30年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)		
地球科学科長	(イシガ ヒロアキ) 石賀 裕明 (平成30年4月)		
数理科学科長	(ナカニシ トシヒロ) 中西 敏浩 (平成30年4月)		
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)		
機械・電気電子 工学科長	(ヨコタ マサユキ) 横田 正幸 (平成30年4月)		
建築デザイン学科長	(サワダ キイチロウ) 澤田樹一郎 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
総合理工学部 建築デザイン学科 学士(総合理工学)	工学関係	4年	40人	3年次 2人	164人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 () [若干名]										1.00倍	
志願者数	177人 () () [3人] []											
受験者数	167人 () () [3人] []											
合格者数	49人 () () [1人] []											
B 入学者数	40人 () () [0人] []											
入学定員超過率 B/A	1.00倍											

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	40 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	40 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	40人	0人	平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	40人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(建築構造・住環境コース 建築計画デザインコース)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済原論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
森林学概論	1前		1								1	
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			4	1	2	4			
	製図基礎演習	1前	2					1				
	建築デザインセミナー	1後	1			4	1	2	4			
	現代建築論	1後	2			1						
	建築構造力学Ⅰ	1後	2					1				
	基礎微分積分学ⅠA	1前										1
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前										1
	基礎線形代数学ⅠA	1前										1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前										1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前										1
	建築構造基礎	1前	2			1						
住環境基礎	1後	2				1					1	
技術と社会	3後	2										11
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								7
	企業実践インターンシップB	3通		2								7
	海外就業体験	1通		2								2
	デザインCAD	1後	2						1			
	建築施工学	3前	2					1				
	建築法規	3後	2									1
	建築設計製図Ⅰ	2前	2			1		1	1			
	建築計画学	2前	2					1				
	都市計画論	2後	2			1						
	西洋建築史	2後	2			1						
	建築設計製図Ⅱ	2後	2			1		1	1			
	住環境工学Ⅰ	2後	2						1			
	建築設備学Ⅰ	2後	2							1		
	建築構造力学Ⅱ	2前	2					1				
	建築材料学	2前	2			1						
	建築構造計画学	2後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済原論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								2
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								7
森林学概論	1後		1								4	
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2				3	1		4		
	製図基礎演習	1前	2							1		
	建築デザインセミナー	1後	1				3	1		4		
	現代建築論	1後	2				1					
	建築構造力学Ⅰ	1後	2				1					
	基礎微分積分学ⅠA	1前										1
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前										1
	基礎線形代数学ⅠA	1前										1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前										1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前										1
	建築構造基礎	1前	2					1				
住環境基礎	1後	2							1			
技術と社会	3後	2										11
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								6
	企業実践インターンシップB	3通		2								6
	海外就業体験	1通		2								2
	デザインCAD	1後	2							1		
	建築施工学	3前	2						1			
	建築法規	3後	2						1			
	建築設計製図Ⅰ	2前	2						1		1	
	建築計画学	2前	2								1	
	都市計画論	2後	2					1				
	西洋建築史	2後	2					1				
	建築設計製図Ⅱ	2後	2						1		1	
	住環境工学Ⅰ	2後	2							1		
	建築設備学Ⅰ	2後	2								1	
	建築構造力学Ⅱ	2前	2						1			
	建築材料学	2前	2						1			
	建築構造計画学	2後	2						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	建築構造・環境フィールドワーク	2前		2		1		1	2			
	建築環境実験	3前		2					1			
	住環境工学Ⅱ	3前		2					2			
	建築設備学Ⅱ	3後		2					2			
	建築構造実験	3後		2		1		1				
	耐震設計学	4前		2		1						
	構造設計学	3後		2		1						
	インテリアデザイン	3後		2		1					1	
	風土と住まい	3前		2				1				
	日本建築史	3前		2		1						
	建築都市空間論	3前		2		1						
	建築設計製図Ⅲ	3前		2		1		1	1			
	建築設計製図Ⅳ	4前		2		1			1			
	まちづくり演習	3前		2		1			1			
	住居学Ⅰ	1後		2		1					1	
	住居学Ⅱ	2前		2		1					1	
	建築見学Ⅰ	2前		1		4	1	2	4			
	建築見学Ⅱ	2前		1		4	1	2	4			
	しまね建築学	1後		2		1			1			
	木造建築と木材	3後		2				2				
	ヘリテージマネジメント	3後		2		1			1			
	景観論	3後		2					1			
	建築生産	3後		2				1				
	建築デザイン特論	3前		2		4	1	2	4			
	外書輪読	3前	2						1			
	職業指導概説Ⅰ	2前		2							1	
	工業概論	1後		2		2		2	1		10	
	就業体験	1通		2		4	1	2	4			
	科目セミナー	3後	1			4	1	2	4			
	専攻演習	4通	2			4	1	2	4			
	卒業研究	4通	8			4	1	2	4			
	防災学	3前		2							4	
	繊維材料工学	3前		2							1	
	木質材料工学	3前		2							1	
	環境材料工学	3後		2							1	
	土質力学	2前		2							1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	建築構造・環境フィールドワーク	2前		2				1			1		
	建築環境実験	3前		2							2		
	住環境工学Ⅱ	3前		2							1		
	建築設備学Ⅱ	3後		2							1		
	建築構造実験	3後		2				2					
	耐震設計学	4前		2				1					
	構造設計学	3後		2				1					
	インテリアデザイン	3後		2				1					
	風土と住まい	3前		2					1				
	日本建築史	3前		2					1				
	建築都市空間論	3前		2				1					
	建築設計製図Ⅲ	3前		2				1			1		
	建築設計製図Ⅳ	4前		2							1		
	まちづくり演習	3前		2							1		
	住居学Ⅰ	1後		2								1	
	住居学Ⅱ	2前		2								1	
	建築見学Ⅰ	2前	1					3	1		4		
	建築見学Ⅱ	2前	1					3	1		4		
	しまね建築学	1後		2				1			1		
	木造建築と木材	3後		2					1				
	ヘリテージマネジメント	3後		2				1			1		
	景観論	3後		2							1		
	建築生産	3後		2					1				
	建築デザイン特論	3前		2				3	1		4		
	外書輪読	3前	2								1		
	職業指導概説Ⅰ	2前		2								1	
	工業概論	1後		2		2		2	1		1	10	
	就業体験	1通		2		4	1	2	4		4		
	科目セミナー	3後	1			4	1	2	4		4		
	専攻演習	4通	2			4	1	2	4		4		
	卒業研究	4通	8			4	1	2	4		4		
	防災学	3前		2								4	
	繊維材料工学	3前		2								1	
	木質材料工学	3前		2								1	
	環境材料工学	3後		2								1	
	土質力学	2前		2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目												
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目												
専門	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25				
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25				
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25				
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25				
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目												
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目												
専門	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25				
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25				
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25				
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25				
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
1科目	卒業研究	4通	8			44	36	16	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
1科目	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										

留学生対象(学部内共通教育コース:バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2								5
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
基盤科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2								1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後	2								3
	情報科学	2前	2								8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
基盤科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2								1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2								1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2					1			
専門科目	製図基礎演習	1前	2					1				
	建築構造力学 I	1後	2					1				
	建築構造基礎	1前	2			1						
	住環境基礎	1後	2				1					
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)											
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2								1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2						1		
専門科目	製図基礎演習	1前	2					1				
	建築構造力学 I	1後	2					1				
	建築構造基礎	1前	2			1						
	住環境基礎	1後	2				1					
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)											
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザイン概論」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職により、「製図基礎演習」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザインセミナー」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職により、「建築構造力学Ⅰ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・誤記により、「住環境基礎」の専任教員の配置を「准教授1」から「助教1」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「建築施工学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の就任により、「建築法規」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び職位変更により、「建築設計製図Ⅰ」「建築設計製図Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任により、「建築計画学」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職及び就任により、「建築構造力学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び教育指導体制の見直しにより、「建築構造・環境フィールドワーク」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築環境実験」の専任教員の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境工学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設備学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「建築構造実験」の専任教員の配置を「教授1、講師1」から「教授2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「インテリアデザイン」の教員配置を「教授1、兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「風土と住まい」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「日本建築史」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅲ」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「建築設計製図Ⅳ」の専任教員の垣内を「教授1、助教1」から「助教1」に変更。
- ・誤記により「まちづくり演習」の専任教員の配置を「教授1、助教1」から「助教1」に訂正。
- ・教育課程の見直しにより、「建築見学Ⅰ」又は「建築見学Ⅱ」の選択から「建築見学Ⅰ」を必修、「建築見学Ⅱ」を選択に変更。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築見学Ⅰ」「建築見学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職及び職位変更により、「木造建築と木材」の専任教員の配置を「講師2」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「建築生産」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザイン特論」「就業体験」「科目セミナー」「専攻演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職及び職位変更により、「工業概論」の専任教員の配置を「教授2、講師2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
43 科目	89 科目		132 科目	44 科目 [+1]	88 科目 [Δ1]		132 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{132} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡ 222,830㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡ 222,830㎡	附属病院敷地等が含まれてなかったため(28)			
	運動場用地	90,630㎡ 85,766㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡ 85,766㎡	柴団地が含まれてなかったため(28)			
	小 計	352,068㎡ 308,596㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡ 308,596㎡				
	そ の 他	6,126,623㎡ 74,906㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡ 74,906㎡	演習林等が含まれてなかったため(28)			
	合 計	6,478,691㎡ 383,502㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡ 383,502㎡				
(2) 校 舎	専 用	137,228㎡ 137,135㎡ (137,228㎡) -(137,135㎡)	共 用 0㎡	共用する他の 学校等の専用 0㎡	計 137,228㎡ 137,135㎡ () ()	大学全体 生物資源科学部2号館渡り廊下等が含まれてなかったため(28)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	71室 69室	176室 140室	438室 247室	8室 (補助職員 4人)	3室 (補助職員 1人)	講義室、演習室は医学部講義棟の改修により増加したもの。また実験実習室は実験室のみ記載していたものに実習室を加えたため(28)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	総合理工学部 建築デザイン学科			9 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能のため、大学全体の数	
	〇〇学部	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19	購入等による増加(30) 契約中止等による減少(30)	
		974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	(7,170) (7,011) (2,707)	(30,355)	(19)	購入等による増加(29) 契約中止等による減少(29) 集計方法変更による増加(29) 購入等による増加(28)	
	計	974,380 [223,877] 964,239 [223,351] 928,240 [220,225] 915,702 [220,283]	15,176 [4,650] 15,254 [4,680] 15,329 [4,690] 2,609 [297]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000] 14,207 [12,588] 13,960 [12,536]	7,170 7,011 2,707	30,355	19		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880 869		911,450		H29年度学術情報基盤実態調査に基づく修正(30) 閲覧座席数を増やしたため(28)		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,915㎡ 3,875㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面				誤謬訂正(28)		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	島根大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
法文学部			3年次 10人	20人					
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05	平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.09	平成16年度	同上	
教育学部									
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.02	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部									
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.04	平成29年度	島根県松江市西川津町 1060	
医学部									
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成15年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.02	平成15年度	同上	
総合理工学部									
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.04	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.02	平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00	平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部									
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.03	平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.05	平成30年度		
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
人文社会科学研究科									
法経専攻	2	6		12	修士 (法学)	0.83	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	1.41	平成16年度	同上	

教育学研究科									
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	0.91	平成28年度	島根県松江市西川津町 1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.18	平成28年度	同上	
医学系研究科									
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.08	平成20年度	島根県出雲市塩冶町 89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.33	平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.09	平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	1.00	平成15年度	同上	
自然科学研究科									
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学)	1.07	平成30年度	島根県松江市西川津町 1060	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.92	平成30年度	同上	
					修士 (工学)		平成30年度	同上	
					修士 (生物資源科学)		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.51	平成30年度	同上	
総合理工学研究科									
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学)	0.96	平成26年度	島根県松江市西川津町 1060	
					博士 (工学)				
					博士 (学術)				
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学)	—	平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
					修士 (理学)				
					修士 (工学)				
生物資源科学研究科									
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	島根県松江市西川津町 1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—	平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
法務研究科									
法曹養成専攻	3	—		—	法務博士 (専門職)	—	平成16年度	島根県松江市西川津町 1060	平成27年より学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造基礎 建築材料学 建築構造計画学 建築構造・環境 フィールドワーク 建築構造実験 耐震設計学 構造設計学 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造計画学 建築構造・環境 フィールドワーク 建築構造実験 構造設計学 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	教授	中野 茂夫 <平成30年4月> 建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 日本建築史 建築設計製図Ⅳ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究			
			専	教授	細田 智久 <平成30年4月> 建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築法規 都市計画論 西洋建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
			専	教授	中村 豊 <平成30年4月> 建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造基礎 建築材料学 建築構造実験 耐震設計学 インテリアデザイン 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ しまね建築学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	小林 久高 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築施工学 建築設計製図Ⅰ 建築計画学 建築設計製図Ⅱ 風土と住まい 建築設計製図Ⅲ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 木造建築と木材 建築生産 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	講師	岡本 滋史 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 製図基礎演習 建築デザインセミナー 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造・環境 フィールドワーク 建築構造実験 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 木造建築と木材 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	下倉 良太 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境基礎 建築設備学Ⅰ 建築構造・環境 フィールドワーク 建築環境実験 住環境工学Ⅱ 建築設備学Ⅱ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		ハサナー・マネジメント学 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	准教授	小林 久高 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築施工学 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 風土と住まい 日本建築史 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 木造建築と木材 建築生産 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	下倉 良太 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境基礎 建築設備学Ⅰ 建築環境実験 住環境工学Ⅱ 建築設備学Ⅱ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	三島 幸子 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築計画学 建築設計製図Ⅲ まちづくり演習 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ しまね建築学 ハリテージマネジメント学 建築デザイン特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	井上 亮 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー デザインCAD 建築設計製図Ⅰ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	ゲイン ッ ラン <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学Ⅰ 建築構造・環境 フィールドワーク 住環境工学Ⅱ 建築設備学Ⅱ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 景観論 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	井上 亮 <平成30年4月>
		建築デザイン概論 製図基礎演習 建築デザインセミナー デザインCAD 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅳ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
専	助教	ゲイン ッ ラン <平成30年4月>
		建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学Ⅰ 建築構造・環境 フィールドワーク 建築環境実験 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 景観論 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月>
		動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月>
		動物学
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月>
		植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月>
		植物学
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月>
		微生物学
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月>
		微生物学 環境共生科学
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月>
		生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 化学基礎
		大庭 卓也 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 生態学 環境共生科学
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 水環境学 環境共生科学
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	浅尾 俊樹 <平成30年4月> 園芸生産学概論
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 園芸生産学概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 康宏 <平成30年4月> 食と農の経済概論
兼担	教授	井上 憲一 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	教授	伊藤 勝久 <平成30年4月> 森林学概論
兼担	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 化学基礎A 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 化学基礎
		大庭 卓也 <平成30年4月>

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	吉村 哲彦 ＜平成30年4月＞
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	臼杵 年 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成30年4月＞
		技術と社会
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 工業概論 電気電子工学入門
兼任	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 工業概論
兼任	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞
		工業概論 機械工学入門
兼任	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞
		工業概論 機械工学入門
兼任	教授	横田 正幸 ＜平成30年4月＞
		工業概論
兼任	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 防災学 地球環境科学概論
兼任	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
		三瓶 良和 ＜平成30年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	吉村 哲彦 ＜平成30年4月＞
		森林学概論 農林生産学概論
兼任	教授	藤田 恭久 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 企業実践インター シップA 企業実践インター シップB
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成30年4月＞
		技術と社会
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 工業概論 電気電子工学入門
兼任	教授	伊藤 文彦 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 工業概論
兼任	教授	吉田 和信 ＜平成30年4月＞
		工業概論 機械工学入門
兼任	教授	芦田 文博 ＜平成30年4月＞
		工業概論 機械工学入門
兼任	教授	横田 正幸 ＜平成30年4月＞
		工業概論
兼任	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞
		技術と社会 防災学 地球環境科学概論
兼任	教授	平川 正人 ＜平成30年4月＞
		企業実践インター シップA 企業実践インター シップB 情報科学
		三瓶 良和 ＜平成30年4月＞

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	廣光 一郎 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	正岡 さち ＜平成30年4月＞ 住居学Ⅰ 住居学Ⅱ
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞ 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞ 地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 ＜平成30年4月＞ 地球物質資源科学概論
兼担	教授	リスクー カーマ ＜平成30年4月＞ 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 地球物質資源科学概論
兼担	教授	黒岩 大史 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	廣光 一郎 ＜平成30年4月＞ 海外就業体験
兼担	教授	正岡 さち ＜平成30年4月＞ 住居学Ⅰ 住居学Ⅱ
兼担	教授	入月 俊明 ＜平成30年4月＞ 地球環境科学概論
兼担	教授	酒井 哲弥 ＜平成30年4月＞ 地球物質資源科学概論
兼担	教授	亀井 淳志 ＜平成30年4月＞ 地球物質資源科学概論
兼担	教授	リスクー カーマ ＜平成30年4月＞ 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼担	教授	河野 美江 ＜平成30年4月＞ 健康スポーツ
兼担	教授	上野 誠 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 ＜平成30年4月＞ 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 農林生産学概論
		谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
		加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	會澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学
		神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハードウェア基礎
		初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 生物学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学
		石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
		小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
		児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 農林生産学概論
		谷野 章 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 基礎生物学
		加藤 裕一 <平成30年4月> 情報科学
兼担	教授	會澤 邦夫 <平成30年4月> 情報科学
		神谷 年洋 <平成30年4月> Javaプログラミング入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> コンピュータ・ハードウェア基礎
		初見 真知子 <平成30年4月> 遺伝学 生物学 基礎生物学
兼担	准教授	中務 明 <平成30年4月> 遺伝学 農林生産学概論
		石田 秀樹 <平成30年4月> 動物学
兼担	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 動物学
		小林 和広 <平成30年4月> 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 植物学 微生物学
		児玉 有紀 <平成30年4月> 生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	助教	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅱ
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 繊維材料工学
兼担	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 木質材料工学
兼担	准教授	林 広樹 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		細胞生物学
兼担	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 生物学
兼担	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 生物学 生態学 環境共生科学
兼担	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 生態学
兼担	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 基礎分子生物学
兼担	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	准教授	米 康充 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 森林学概論 農林生産学概論
兼担	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅱ
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB
兼担	准教授	吉延 匡弘 <平成30年4月> 繊維材料工学
兼担	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 木質材料工学
兼担	准教授	林 広樹 <平成30年4月>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
	授	地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月> 防災学 情報科学 地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
	授	地球環境科学概論
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 地球物質資源科学概論
兼担	准教授	増本 清 <平成30年4月> 防災学 情報科学 地球環境科学概論
兼担	准教授	中園 博美 <平成30年4月> 日本語初級A 日本語中級A 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級C 日本事情A
兼担	准教授	佐藤 智照 <平成30年4月> 日本語初級B 日本語中級A 日本語中級B 日本語中級C 日本語上級A 日本語上級D 日本事情A
兼担	准教授	石井 将幸 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	泉 洋平 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	久保 満佐子 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	鈴木 美成 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月> 環境共生科学
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	イェリツユ ヨハネ <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 機械工学入門
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 環境共生科学
兼任	講師	イェリツユ ヨハネ <平成30年4月> 微分積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 微分積分学Ⅱ
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 機械工学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月>
		防災学 土質力学
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月>
		防災学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月>
		細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月>
		食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月>
		生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月>
		遺伝学
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月>
		防災学 土質力学
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月>
		防災学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月>
		健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月>
		環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月>
		農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月>
		基礎生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	フム ホン アン <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 化学基礎B
兼任	講師	小浪 吉史 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠA 基礎微分積分学ⅠB 基礎線形代数学ⅠA 基礎線形代数学ⅠB
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠC 基礎線形代数学ⅠC
兼任	講師	八十 致雄 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 職業指導概説Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	フム ホン アン <平成30年4月> 物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 斎 <平成30年4月> 物理学
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> プロジェクトセミナーⅠ プロジェクトセミナーⅡ プロジェクトセミナーⅢ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
兼任	講師	阪本 滋郎 <平成30年4月> 基礎物理学Ⅲ
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 化学基礎B
兼任	講師	小浪 吉史 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠA 基礎微分積分学ⅠB 基礎線形代数学ⅠA 基礎線形代数学ⅠB
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 基礎微分積分学ⅠC 基礎線形代数学ⅠC
兼任	講師	白杵 年 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	八十 致雄 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	奥村 稔 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	北原 邦紀 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 職業指導概説Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		職名指導院院員
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		職名指導院院員
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ
兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 芸術文化Ⅰ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成して
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は本字の赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・三島助教就任。
- ・細田教授就任。
- ・中村教授就任。
- ・中野教授辞任。後任未定であるが、平成30年9月以降専任教員採用で公募中。
- ・岡本講師辞任。後任未定であるが、平成30年9月以降専任教員採用で公募中。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
4	1	2	4	11	3	1	0	3	7	4	1	2	4	11
(3)	(1)	(1)	(3)	(8)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 - ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数**を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	中野 茂夫	必修	建築デザイン概論	①	H30. 4. 30付け他大学の専任教員就任のため辞任 (30)				
			必修	建築デザインセミナー	①					
			必修	現代建築論	①					
			必修	建築設計製図 I	①					
			必修	建築設計製図 II	①					
			選択	日本建築史	①					
			選択	建築設計製図 IV	①					
			必修	建築見学 I	①					
			選択	建築見学 II	①					
			選択	建築デザイン特論	①					
			選択	工業概論	①					
			選択	就業体験	①					
			必修	科目セミナー	①					
			必修	専攻演習	①					
必修	卒業研究	①								
2	講師	岡本 滋史	必修	建築デザイン概論	①	H30. 4. 30付け他大学の専任教員就任のため辞任 (30)				
			必修	製図基礎演習	①					
			必修	建築デザインセミナー	①					
			必修	建築構造力学 I	①					
			必修	建築構造力学 II	①					
			選択	建築構造・環境フィールドワーク	①					
			選択	建築構造実験	①					
			必修	建築見学 I	①					
			選択	建築見学 II	①					
			選択	木造建築と木材	①					
			選択	建築デザイン特論	①					
			選択	工業概論	①					
			選択	就業体験	①					
			必修	科目セミナー	①					
必修	専攻演習	①								
必修	卒業研究	①								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
2	人	必修	18	科目	必修	18	科目	必修	0	科目
		選択	13	科目	選択	13	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	31	科目	計	31	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
2	必修	18 科目	必修	18 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	13 科目	選択	13 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	31 科目	計	31 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{2}{11} = \boxed{18.18} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況
該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (30年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当なし

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
島根大学総合理工学部教務委員会(規則は別紙のとおり)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
年間約11回開催。委員11名のうち, 毎回11名が参加(代理出席含む)

c 委員会の審議事項等
別紙規則のとおり

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会
- ・ 優良教育実践として表彰された取り組みの情報共有
- ・ 学修プログラムを活用した効果的な学修支援に関する研修会

b 実施方法

- ・ 全学のFD研修等を行う「教育推進センター」等の関係機関と連携して部局FDを実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)
部局FD研修会

- ・ 「教育の質保証 最前線2017」(開催:平成29年10月25日 人数:85)
- ・ 「教育プログラム ~授業設計から評価まで~」(開催:平成29年11月22日 人数:78)
- ・ 「学生の成長を促すWILL BEの活用法」(平成30年1月24日 人数:93)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
教育推進センターが主体となり, 各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等
学内サイトにて公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 ・未定</p> <p>b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 ・平成34年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定であるが、時期は未定。</p>

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月 11日)</p>

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。